

上下水道事業年報

令和 3 年度

(R3. 4. 1 ~ R4. 3. 31)

鈴鹿市上下水道局



上下水道局庁舎本館

上下水道局庁舎の概要

本館

- 場 所 鈴鹿市寺家町1170番地
- 敷地面積 8,198㎡
- 建築面積 庁舎棟 1,096㎡ 倉庫棟 250㎡
- 延床面積 庁舎棟 3,172㎡ 倉庫棟 489㎡
- 構造 庁舎棟 鉄筋コンクリート造3階建 倉庫棟 鉄骨造2階建
- 工期 平成10年10月～平成12年2月
- 建設事業費 13億7,600万円（庁舎建設工事費のみ）



上下水道局庁舎 別館

上下水道局庁舎の概要

別館

- 場 所 鈴鹿市寺家町1170番地
- 敷地面積 767m²
- 建築面積 559m²
- 延床面積 1,081m²
- 構 造 鉄骨造2階建
- 工 期 平成27年6月～平成28年2月
- 建設事業費 3億6,600万円（庁舎建設工事費のみ）

目次

第1 機構

1 機構図	1 1
2 職員配置表	1 2
3 事務分掌	1 3
(1) 上下水道総務課	1 3
(2) 経理課	1 3
(3) 営業課	1 3
(4) 水道工務課	1 4
(5) 下水道工務課	1 4
(6) 水道施設課	1 4

第2 水道事業

1 事業の沿革	
(1) 沿革	1 7
① 創設まで	1 7
② 創設事業	1 7
③ 第1期拡張事業	1 8
④ 第2期拡張事業	1 8
⑤ 第3期拡張事業	1 8
⑥ 第4期拡張事業	1 9
⑦ 第5期拡張事業	1 9
⑧ 第5期拡張変更事業	1 9
⑨ 鈴鹿市水道施設整備方針	2 0
(2) 創設事業及び拡張事業のあゆみ	2 2
2 施設概要	
(1) 配水ブロック図	2 5
(2) 施設系統図	2 6
(3) 施設一覧表	2 8
(4) 中央管理室	3 3
(5) 送水場	3 5
ア 平野送水場	3 5
イ 平田送水場	3 7
ウ 庄野送水場	3 9
エ 河田送水場	4 1
オ 広瀬送水場	4 3
カ 鈴西送水場	4 4

キ 長澤送水場	4 5
(6) 水源施設	4 6
(7) 配水施設	4 7
(8) ポンプ所	5 2
(9) ろ過池・浄水池	5 2
3 業務状況	
(1) 水源の取水内訳	5 3
(2) 電力使用量及び電力料金の推移	5 5
(3) 薬品使用量の推移	5 6
(4) 送水量の推移	5 8
(5) 配水量の推移	6 0
(6) 給水状況の推移	6 1
(7) 配水系統別の水圧値	6 1
(8) 給水栓数	6 2
ア 口径別	6 2
イ 地区別	6 2
ウ 用途別	6 2
(9) 水道メーターの設置状況	6 3
(10) 水道メーターの新規設置及び取替件数と検針業務状況	6 3
(11) 給水工事件数	6 3
(12) 導水管延長	6 4
(13) 送水管延長	6 4
(14) 配水管延長	6 5
(15) 水質試験件数	6 6
(16) 水質検査成績表	6 8
ア 送水場, 配水池	6 8
イ 給水栓	7 0
(17) 漏水発生状況	7 6
(18) 漏水発生の分類	7 7
ア 配水管	7 7
イ 給水管	7 7
(19) 水道料金の変遷	7 8
(20) 口径別分担金の変遷	8 5
(21) 用途別の使用水量	8 6
(22) 用途別の給水収益	8 6
4 財務	
(1) 企業債の概要	8 7
(2) 比較損益計算書	8 8
(3) 比較貸借対照表	9 0

5	経営分析	
(1)	配水量分析表	9 5
(2)	施設の効率性	9 6
(3)	経営の効率性	9 8
(4)	財政状態の健全性	1 0 4
6	水道事業ガイドライン	1 0 7

第3 公共下水道事業

1	事業の沿革	
(1)	沿革	1 2 3
(2)	事業のあゆみ	1 2 4
ア	基本計画の経緯	1 2 4
イ	都市計画決定の経緯	1 2 5
ウ	事業計画の経緯	1 2 6
(3)	普及状況の推移	1 2 7
(4)	全体計画区域図	1 2 8
2	施設概要	
(1)	処理分区界図	1 2 9
(2)	污水管きよ	1 3 0
ア	北勢沿岸流域下水道（南部処理区）流域幹線管きよ	1 3 0
イ	污水幹線管きよ	1 3 0
ウ	污水管きよ	1 3 2
(3)	ポンプ場	1 3 3
3	業務状況	
(1)	電力使用量及び電力料金の推移	1 3 4
(2)	用途別の使用量	1 3 5
(3)	汚水処理量の推移	1 3 6
(4)	維持管理費	1 3 7
(5)	三重県流域下水道事業の維持管理負担金	1 3 7
(6)	下水道本管工事に伴う公共ます設置基数	1 3 8
(7)	排水設備の工事件数	1 3 8
(8)	排水設備工事に伴う公共ます設置基数	1 3 8
(9)	下水道使用料の変遷	1 3 9
(10)	受益者負担金制度	1 4 0
(11)	普及促進	1 4 1
ア	水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給	1 4 1
イ	生活保護世帯水洗便所改造費等助成金交付	1 4 1
(12)	下水道排水（排除）基準	1 4 2

4	財務	
(1)	企業債の概要	1 4 3
(2)	比較損益計算書	1 4 4
(3)	比較貸借対照表	1 4 6
5	経営分析	
(1)	事業の概要	1 5 0
(2)	施設の効率性	1 5 0
(3)	経営の効率性	1 5 2
(4)	財政状態の健全性	1 5 6
6	下水道事業ガイドライン	1 5 9

第4 農業集落排水事業

1	事業の沿革	
(1)	沿革	1 6 9
(2)	普及状況の推移	1 7 0
(3)	事業箇所図	1 7 1
2	施設概要	1 7 2
3	業務状況	
(1)	電力使用量及び電力料金の推移	1 8 1
(2)	用途別の使用量	1 8 3
(3)	汚水処理量の推移	1 8 4
(4)	維持管理費	1 8 5
(5)	施設使用料の変遷	1 8 6
(6)	普及促進	1 8 7
	ア 水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給	1 8 7
	イ 農業集落排水接続促進補助金	1 8 7
4	財務	
(1)	企業債の概要	1 8 9
(2)	比較損益計算書	1 9 0
(3)	比較貸借対照表	1 9 2
5	経営分析	
(1)	事業の概要	1 9 6
(2)	施設の効率性	1 9 6
(3)	経営の効率性	1 9 8
(4)	財政状態の健全性	2 0 2

第5 合併処理浄化槽設置整備事業

1	事業の沿革	
(1)	沿革	2 0 7

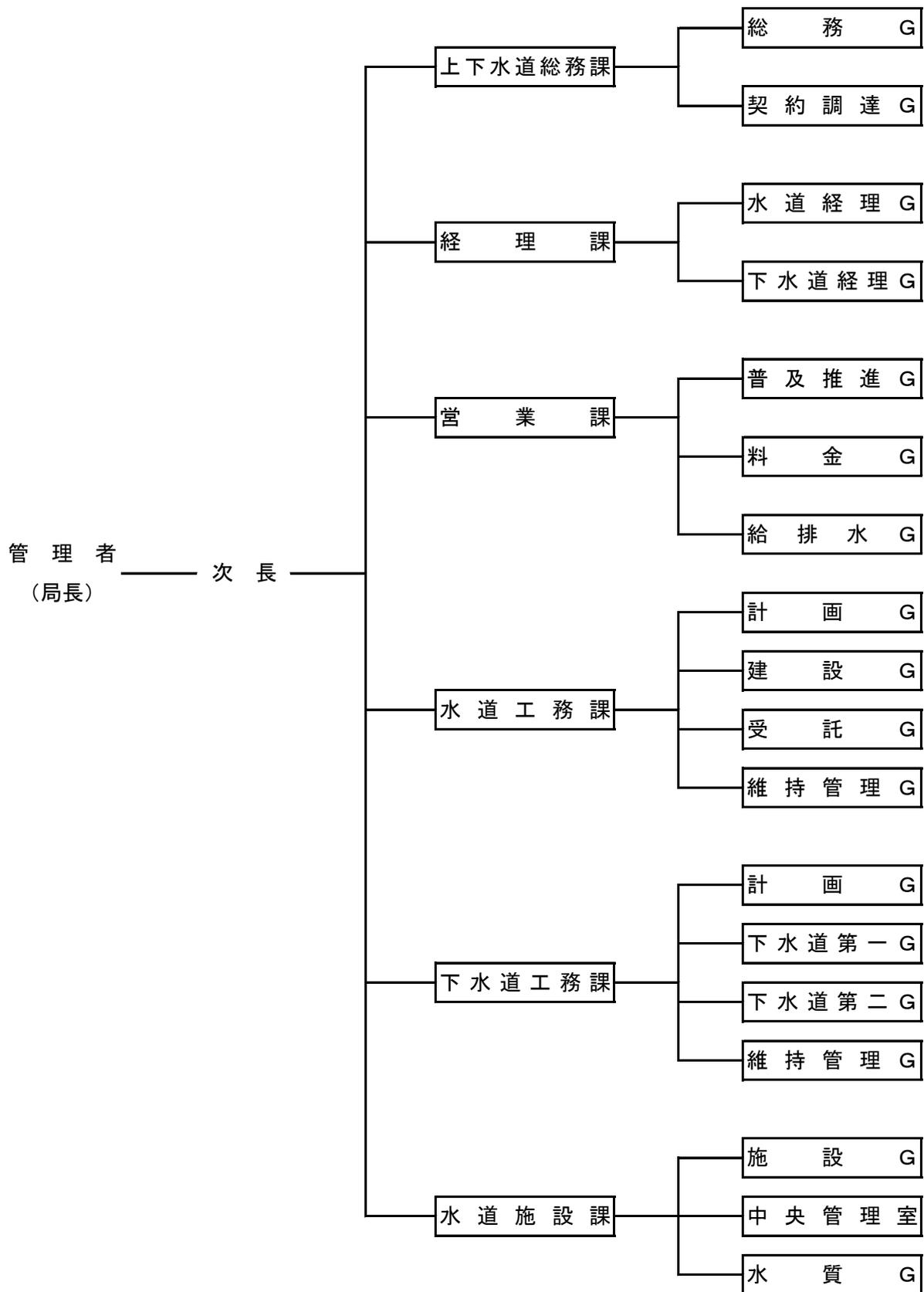
(2) 事業の変遷	207
2 補助	
(1) 補助金額	208
(2) 補助基数, 補助事業費	208
第6 防災	
1 防災への取組	
(1) 概要	211
2 施設整備概要	
(1) 水道事業	212
ア 緊急取水拠点施設一覧	212
イ 非常用資機材一覧表	213
ウ 緊急遮断弁一覧表	214
エ 耐震型緊急用貯水槽施設	214
オ 給水車	214
カ 予備動力	215
(2) 下水道事業	216
ア 予備動力	216
イ マンホールトイレ設置箇所一覧	216
ウ マンホールトイレ設置箇所図	217
(3) 農業集落排水事業	218
第7 略歴年表	
1 水道事業	221
2 下水道事業	229

第 1 機

構

1 機構図

令和4年3月31日現在



2 職員配置表

令和4年3月31日現在
(単位：人)

		事務職員	技術職員	技能職員	計
次長			1		1
上下水道総務課	課長	1			1
	総務グループ	6			6
	契約調達グループ	3			3
経理課	課長	1			1
	水道経理グループ	2			2
	下水道経理グループ	4			4
営業課	課長	1			1
	普及推進グループ	1			1
	料金グループ	6			6
	給排水グループ		7		7
水道工務課	課長		1		1
	計画グループ		3		3
	建設グループ		7		7
	受託グループ		6		6
	維持管理グループ		8		8
下水道工務課	課長		1		1
	計画グループ		3		3
	下水道第一グループ		6		6
	下水道第二グループ		6		6
	維持管理グループ		5		5
水道施設課	課長		1		1
	施設グループ		5		5
	中央管理室		1	12	13
	水質グループ	2	1		3
計		27	62	12	101

※管理者、会計年度任用職員及び再任用短時間勤務職員を除く。

3 事務分掌

令和4年3月31日現在

(1) 上下水道総務課

- ア 上下水道事業の経営に関する事。
- イ 予算に関する事。
- ウ 上下水道事業に係る企業債に関する事。
- エ 例規の制定改廃に関する事。
- オ 職員の人事、給与、勤務条件等に関する事。
- カ 職員の研修、福利厚生及び労働安全衛生に関する事。
- キ 入札、契約及び調達に関する事。
- ク 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- ケ 労働組合に関する事。
- コ 上下水道局内の連絡調整及び取りまとめに関する事。

(2) 経理課

- ア 上下水道事業に係る資金計画及び運用に関する事。
- イ 上下水道事業に係る収入及び支出の審査及び執行に関する事。
- ウ 上下水道事業に係る決算及び財務諸表に関する事。
- エ 上下水道事業に係る資産の評価及び固定資産台帳に関する事。
- オ 上下水道事業に係る金融機関に関する事。

(3) 営業課

- ア 水道料金、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料に関する事。
- イ 水道、下水道及び農業集落排水処理施設の使用開始及び休廃止に関する事。
- ウ 水道料金の滞納による停水処分に関する事。
- エ 量水器に関する事。
- オ 公共下水道の受益者負担金に関する事。
- カ 合併処理浄化槽設置費補助に関する事。
- キ 給水装置の審査及び相談に関する事。
- ク 宅内排水設備の指導及び審査に関する事。
- ケ 簡易専用水道に関する事。
- コ 特定施設及び除外施設の指導及び調査に関する事。
- サ 公共下水道及び農業集落排水の水質規制に関する事。
- シ 公共ますに関する事。
- ス 水洗化便所等改造資金の融資あっせんに関する事。
- セ 臨時給水に関する事。

(4) 水道工務課

- ア 水道施設の調査研究及び将来計画に関すること。
- イ 水道事業の認可申請及び変更申請に関すること。
- ウ 導水管，送水管及び配水管の整備に関すること。
- エ 導水管，送水管，配水管及び給水管の維持管理に関すること。
- オ 個人申請による公道配水管布設に関すること。
- カ 開発に係る配水管に関すること。
- キ 漏水等の調査及び修繕の計画及び実施に関すること。
- ク 取水施設，浄水施設，送水場，配水池及び加圧ポンプ所の整備に関すること。
- ケ 導水管，送水管及び配水管の災害復旧に関すること。

(5) 下水道工務課

- ア 公共下水道施設及び農業集落排水処理施設の調査研究及び将来計画に関すること。
- イ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の認可申請及び変更申請に関すること。
- ウ 下水道施設の整備及び維持管理に関すること。
- エ 集合型浄化槽の接続に関すること。
- オ 制限行為許可申請，占用及び加工申請に関すること。
- カ 下水道施設の災害復旧に関すること。
- キ 長寿命化事業に関すること。

(6) 水道施設課

- ア 取水施設，浄水施設，送水場，配水池及び加圧ポンプ所の整備及び維持管理に関すること。
- イ 取水，送水及び配水の統計に関すること。
- ウ 取水施設，浄水施設，送水場，配水池及び加圧ポンプ所の運転監視及び保守点検に関すること。
- エ 水質試験に関すること。
- オ 取水施設，浄水施設，送水場，配水池及び加圧ポンプ所の災害復旧に関すること。

第 2 水 道 事 業

1 事業の沿革

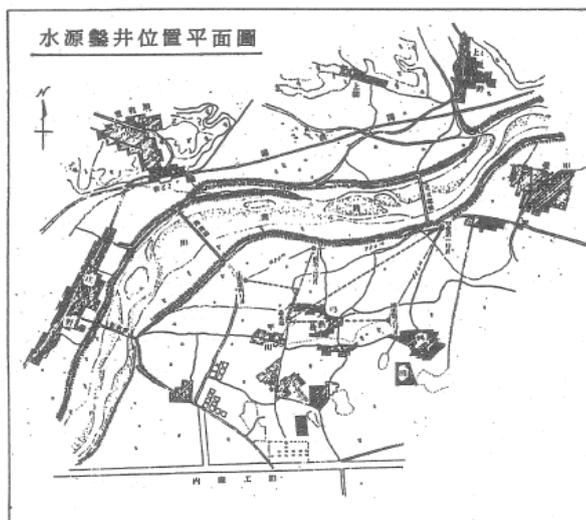
(1) 沿革

① 創設まで

鈴鹿市は戦時中の昭和17年、軍需施設の建設が気運となり2町12村（鈴鹿郡国府村、庄野村、高津瀬村、牧田村及び石薬師村並びに河芸郡白子町、神戸町、稲生村、飯野村、河曲村、一ノ宮村、箕田村、玉垣村及び若松村）が合併して軍都として発足した。

本市の水道事業は、軍需工場として平田町に開設された旧海軍工場とその軍関係宿舎に必要な水の確保のため昭和18年に鈴鹿川右岸4か所に深さ100～150メートルの井戸を水源として設けられた水道施設を昭和22年9月、大蔵省（当時）から一時無償使用許可を得て給水を開始したのが始まりである。当時の水道施設は旧海軍工場とその周辺の旧工場住宅約800世帯に限られたもので給水栓も300栓程度であった。

旧海軍工場の送水場施設は、第1期拡張事業で認可を受け平田送水場として改良・改築され使用している。また、第2号井・第4号井はそれぞれ現在の平田2号井・平田3号井として改造され、第1号井・第3号井は廃止されている。



② 創設事業（昭和25年～昭和34年）

水道創設事業は、旧海軍工場の水道施設の拡充を基本とし、市内中央地域を水道区域に、その周辺を簡易水道区域とする構想をもとに市内一円に水道を普及させようと、昭和25年から10か年継続事業で開始した。

水道の給水拡張区域は、神戸、白子、玉垣、若松、庄野及び平田町一帯で、計画給水人口40,000人に対し1日最大給水量6,000 m³を供給しようとするもので、ここに水道の誕生をみるに至った。

一方、同時期の昭和 25 年、本市は戦後復興と都市形成をめざして工場設置奨励条例を制定し、大工場を次々と誘致した。その結果、昭和 31 年に厚生省（当時）から工場用水の確保を目的とする事業拡張計画の変更認可を受け、計画給水人口 40,000 人に対し 1 日最大給水量 8,000 m³の施設を総額 2 億 1 千万円で昭和 34 年に竣工した。

③ 第 1 期拡張事業（昭和 33 年～昭和 44 年）

第 1 期拡張事業は誘致工場の拡張や増設、さらに続々と進出する大工場の設立創業による水需要の増加が見込まれ、また大工場の進出に伴って生じた人口の増加と将来の水需要確保に対する検討が行われた結果、計画給水人口 71,000 人に対し 1 日最大給水量 30,000 m³とする拡張計画の認可を昭和 33 年に厚生省から受け翌昭和 34 年に着工した。

それ以後、給水区域の拡大を図るために昭和 38 年から第 1 次から第 3 次までの事業変更を行い、計画給水人口を 77,500 人とし 1 日最大給水量 35,000 m³とする変更工事に総額 7 億 4 千万円を費やし昭和 44 年に竣工した。

この計画によって庄野水源の創設と庄野送水場の完成、平田送水場の改修、道伯配水池の建設が行われ、水道の給水区域も庄野町のほか汲川原、甲斐、地子町、野辺、十宮、安塚、河田、竹野、柳、土師、中若松の各町まで拡大した。

④ 第 2 期拡張事業（昭和 44 年～昭和 51 年）

第 2 期拡張事業は、大都市部への産業・人口の集中防止を図るために制定された近畿圏整備法及び中部圏開発整備法の適用を受けたことにより工場進出と人口の増加が著しくなったことと、生活様式の向上による水の使用量が増加したことによって水不足が生じたことから、昭和 44 年に計画給水人口 92,500 人に対し 1 日最大給水量 55,000 m³の計画を着工し総額 16 億 1 千万円をもって昭和 47 年に竣工した。

また、水道の給水区域拡大により鈴鹿川以東の簡易水道の統合が容易となったことから、水道への統合を進める事業変更認可を昭和 47 年に受けて総事業費 25 億 9 千万円をもって昭和 51 年に竣工した。

⑤ 第 3 期拡張事業（昭和 50 年～平成 6 年）

第 3 期拡張事業は、三重県北勢水道用水供給事業により 1 日最大給水量 10,000 m³の水道用水を受水し、鈴鹿川以西の西部上水道の統合と将来の水需要増加に備える目的で、計画給水人口 163,000 人に対し 1 日最大

給水量 104,000 m³の計画を昭和 50 年に着工し、総額 8 億円で昭和 56 年に竣工した。

しかし、昭和 54 年、北伊勢工業用水道が市内へ延長されたことにより、需要水量中の大きな割合を占めていた工場等の生産用水が工業用水道へ切り替わり、水需要は大幅に減少したため、計画給水人口 166,000 人、1 日最大給水量 94,000 m³とする第 2 次事業変更認可を昭和 61 年に受け、総事業費 83 億円をもって平成 6 年に竣工した。

⑥ 第 4 期拡張事業（平成 3 年～平成 13 年）

第 4 期拡張事業は、新規水源開発（和泉地区 3 井戸）及び三重用水事業を水源とする三重県北勢水道用水供給事業からの浄水受水（平成 6 年度から 1 日最大 3,300 m³、平成 8 年度から 6,600 m³に増量）による水源確保や配水池等の建設を行うことにより、人口増加による需要水量の増加に対応した給水能力の向上を図ったものである。

また、鈴鹿市西部山間地域における簡易水道統合を進めるとともに、老朽管更新により一層の安全かつ安定給水体制の確立をめざし、計画給水人口 187,900 人、1 日最大給水量 108,000 m³、総事業費 130 億円の認可を平成 3 年に受けた。

⑦ 第 5 期拡張事業（平成 12 年～平成 21 年）

第 5 期拡張事業は、将来の人口増加等による需要量の増加から現有施設では給水能力が不足すると考えられ、さらに環境変化による原水水質の悪化が心配される中、給水能力不足の対応並びにライフラインとしての水源及び水質を確保していくために、配水施設の増補強、浄水施設改良及び送水施設強化等の施設整備を図り、より一層の安全給水体制の確立をめざしたものである。

また、庄内簡易水道事業を水道へ統合することにより、都市計画区域全域を水道区域とし、長良川河口堰^{ぜき}を水源とする北中勢水道用水供給事業（第 2 期拡張事業）から 13,000 m³/日受水することにより給水の安定性を確保するもので、平成 12 年 4 月 4 日に厚生省の認可を受け、計画給水人口 205,500 人、1 日最大給水量 125,000 m³、総事業費 282 億円の規模で平成 22 年度を目標に策定した。

⑧ 第 5 期拡張変更事業（平成 21 年～平成 30 年）

平成 12 年から第 5 期拡張事業を実施して約 10 年が経過した。

この間、本市の人口は緩やかに増加しているものの、社会情勢の変化に

より需要水量の減少が進み、第5期拡張事業の当初計画との整合が図れなくなったため、第5期拡張変更事業計画として平成21年3月5日に厚生労働省の認可を受け、計画給水人口207,400人、1日最大給水量95,400m³、総事業費182億円の規模で平成30年度を目標に策定した。

⑨ 鈴鹿市水道施設整備方針（平成31年～）

第5期拡張変更事業計画の目標年度であった平成30年度を迎え、この間、水道事業を取り巻く環境は厳しさを増し、給水人口の減少、節水機器の普及や市民の節水意識の向上などにより給水量は減少してきた。

一方で、南海トラフ巨大地震への備えに加え、管路や施設の老朽化も進んでおり、これらの更新には膨大な費用が必要となることが予想されていた。これらの課題を踏まえ、新たな水道事業の目指す方向として「鈴鹿市水道ビジョン2018」を策定し、このうち個別施設のミクロ的・短期的な視点（～令和8年度）及び水道施設全体に対するアセットマネジメントに基づいたマクロ的・中長期的な視点（～令和18年度）で整備の方針を検討し、その結果を取りまとめたものとして「鈴鹿市水道施設整備方針」を策定した。

「鈴鹿市水道施設整備方針」の主な内容は、次のとおりである。

（ア）自己水源の有効活用と最適化

将来の需要予測や配水ブロックの再編、1日当たり取水量の適正化等により、配水ブロックごとの水需要と水源（深井戸等）の取水量のバランスを見直し、水源である深井戸の能力の維持管理も継続する。

また、天候等に左右され一定の取水量を確保することが難しい表流水取水施設について、その代替となる水源の確保を検討する。

（イ）老朽管更新

今回の整備方針において、平成25年度に策定し現在に至るまで実行してきた鈴鹿市水道事業老朽管更新基本計画について鈴鹿市水道ビジョン2018で掲げた投資目標を達成するよう見直しを行った。

具体的には平成29年度末時点で39%である「基幹管路の耐震化率」を令和8年度末に49%、令和18年度末に61%とすることを目標としている。

（ウ）主要施設の耐震化

第5期拡張変更事業において、鈴鹿市東部地域の主要な送配水施設の更新及び耐震化の目処が立ったため、引き続き鈴鹿市西部地域の送配水施設の更新及び耐震化を行う。

具体的には、平成 29 年度末時点で 79%である送水場の耐震化率を
広瀬送水場、河田送水場等の更新により令和 8 年度末に 84%、令和 18
年度末に 99%とすることを目標としている。

また、平成 29 年度末時点で 45%である配水池の耐震化率を住吉配水
池、高塚配水池等の更新及び高岡配水池の耐震対応により令和 8 年度
末に 96%、令和 18 年度末に 98%とすることを目標としている。

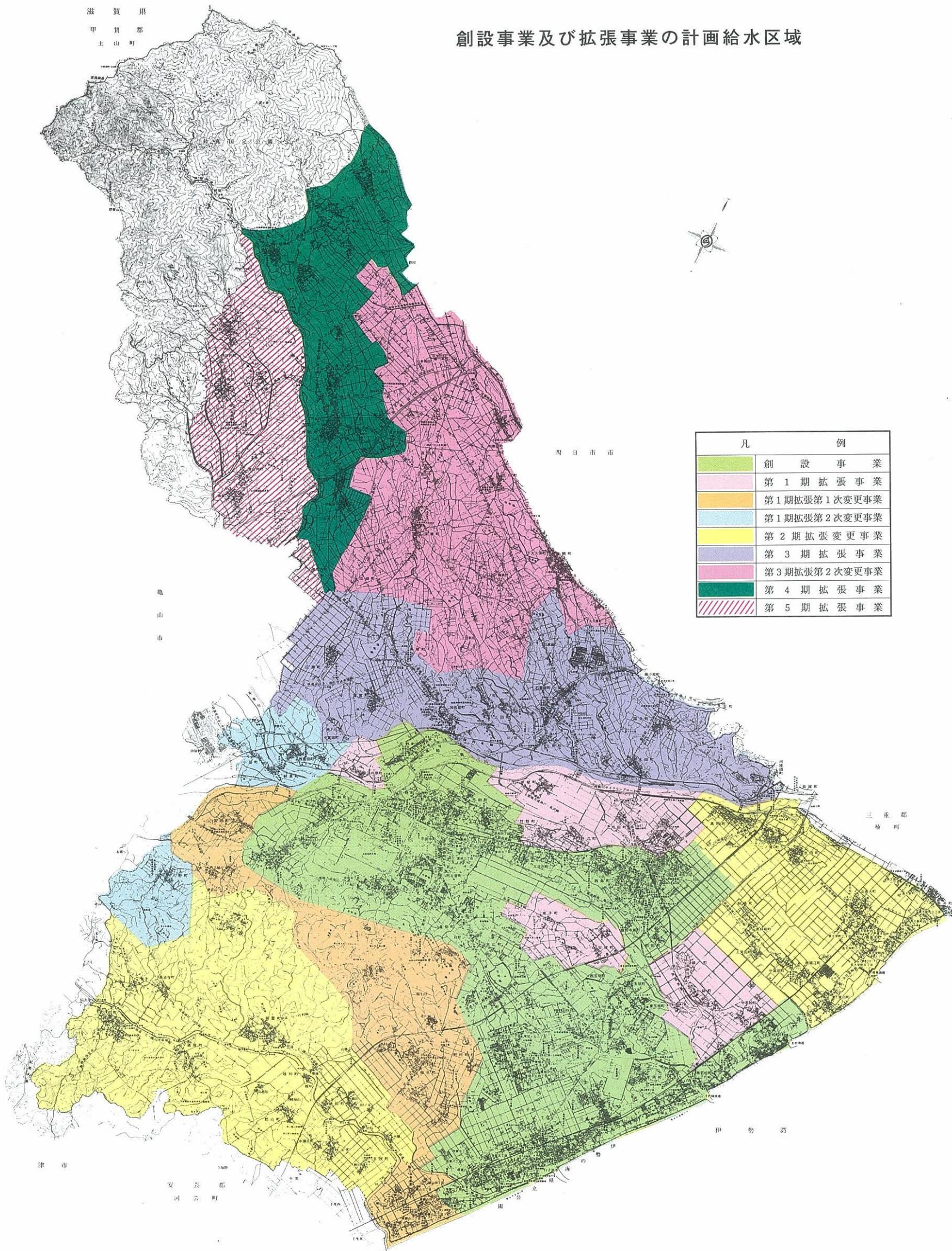
なお、この方針は平成 31 年（令和元年）以降の鈴鹿市における水道施設
の整備概要及び目標を定めたものであり、厚生労働省による認可事業であ
る「第 5 期拡張変更事業」は平成 31 年（令和元年）以降も継続している。

(2) 創設事業及び拡張事業のあゆみ

事業名	認可年月日	起工年月	竣工年月	事業費(千円)
創設	昭和26年10月18日	昭和26年4月	昭和32年3月	62,800
変更	昭和31年9月28日	昭和32年4月	昭和34年3月	214,000
第1期拡張	昭和33年12月22日	昭和34年4月	昭和41年3月	427,000
1次変更	昭和38年12月20日	昭和39年4月	昭和42年3月	626,169
2次変更	昭和41年3月30日	昭和41年4月	昭和44年3月	729,719
3次変更	昭和43年7月29日	昭和43年8月	昭和44年3月	739,719
第2期拡張	昭和44年3月31日	昭和44年4月	昭和47年3月	1,614,048
変更	昭和47年3月31日	昭和47年4月	昭和51年3月	2,594,048
第3期拡張	昭和50年3月31日	昭和50年4月	昭和56年3月	799,763
浄水施設変更	昭和56年11月16日	昭和56年11月	昭和57年3月	49,550
2次変更	昭和61年3月31日	昭和61年4月	平成6年3月	8,300,000
第4期拡張	平成3年9月24日	平成3年9月	平成13年3月	13,000,000
第5期拡張	平成12年4月4日	平成12年4月	平成23年3月	28,200,000
1次変更	平成21年3月5日	平成21年4月	平成31年3月	18,264,750
鈴鹿市水道施設 整備方針	—	平成31年3月	令和19年3月	31,611,000

計画給水人口 (人)	1人1日最大給水量 (ℓ)	1日最大給水量 (m ³)	目標年度	計画給水区域に編入された地域等
40,000	150	6,000	昭和35	国府町, 平野町, 住吉町, 庄野町, 平田町, 算所町, 岡田町, 弓削町, 白子町, 江島町, 寺家町, 野町, 西条町, 三日市町, 道伯町, 飯野寺家町, 須賀町, 矢橋町, 肥田町, 岸岡町, 東玉垣町, 西玉垣町, 南玉垣町, 北玉垣町, 南若松町, 北若松町, 神戸一円
40,000	200	8,000	41	該当なし
71,000	423	30,000	42	汲川原町, 甲斐町, 地子町, 安塚町, 河田町, 竹野町, 野辺町, 十宮町, 柳町, 土師町, 中若松町
71,000	423	30,000	42	稲生町, 野村町, 磯山町, 国府町の一部
77,500	450	35,000	43	西富田町, 和泉町, 八野町, 小田町, 中富田町 (山地区を除く。)
77,500	450	35,000	43	該当なし
92,500	595	55,000	48	該当なし
(108,510)	(829)	(90,000)	(48)	一ノ宮町, 池田町, 北長太町, 南長太町, 林崎町, 南林崎町, 上箕田町, 中箕田町, 下箕田町, 北堀江町, 高岡町, 南堀江町, 越知町, 郡山町, 中瀬古町, 秋永町, 五祝町, 御藪町, 徳田町, 三宅町, 長法寺町, 徳居町
120,000	560	67,200	50	
163,000	638	104,000	55	中富田町 (山地区に限る。), 木田町, 国分町, 山辺町, 広瀬町, 津賀町, 高塚町 (荒神山地区を除く。), 加佐登町, 上野町, 上田町 (上田新田を除く。), 石薬師町 (鞠鹿野, 信誠西を除く。), 高岡町 (北高岡に限る。), 下大久保町 (小谷の一部に限る。)
163,000	638	104,000	62	該当なし
166,000	566	94,000	平成5	深溝町, 三畑町, 追分町, 下大久保町 (小谷の一部を除く。), 岸田町, 花川町, 石薬師町 (鞠鹿野, 信誠西に限る。), 上田町 (上田新田に限る。), 高塚町 (荒神山地区に限る。), 山本町 (神野に限る。), 椿一宮町
187,900	575	108,000	12	大久保町, 山本町 (一部を除く。), 伊船町, 長澤町, 小社町, 小岐須町 (一部を除く。)
205,500	608	125,000	22	東庄内町 (一部を除く。), 西庄内町 (一部を除く。)
207,400	460	95,400	30	該当なし
200,189	381	76,428	令和18	該当なし

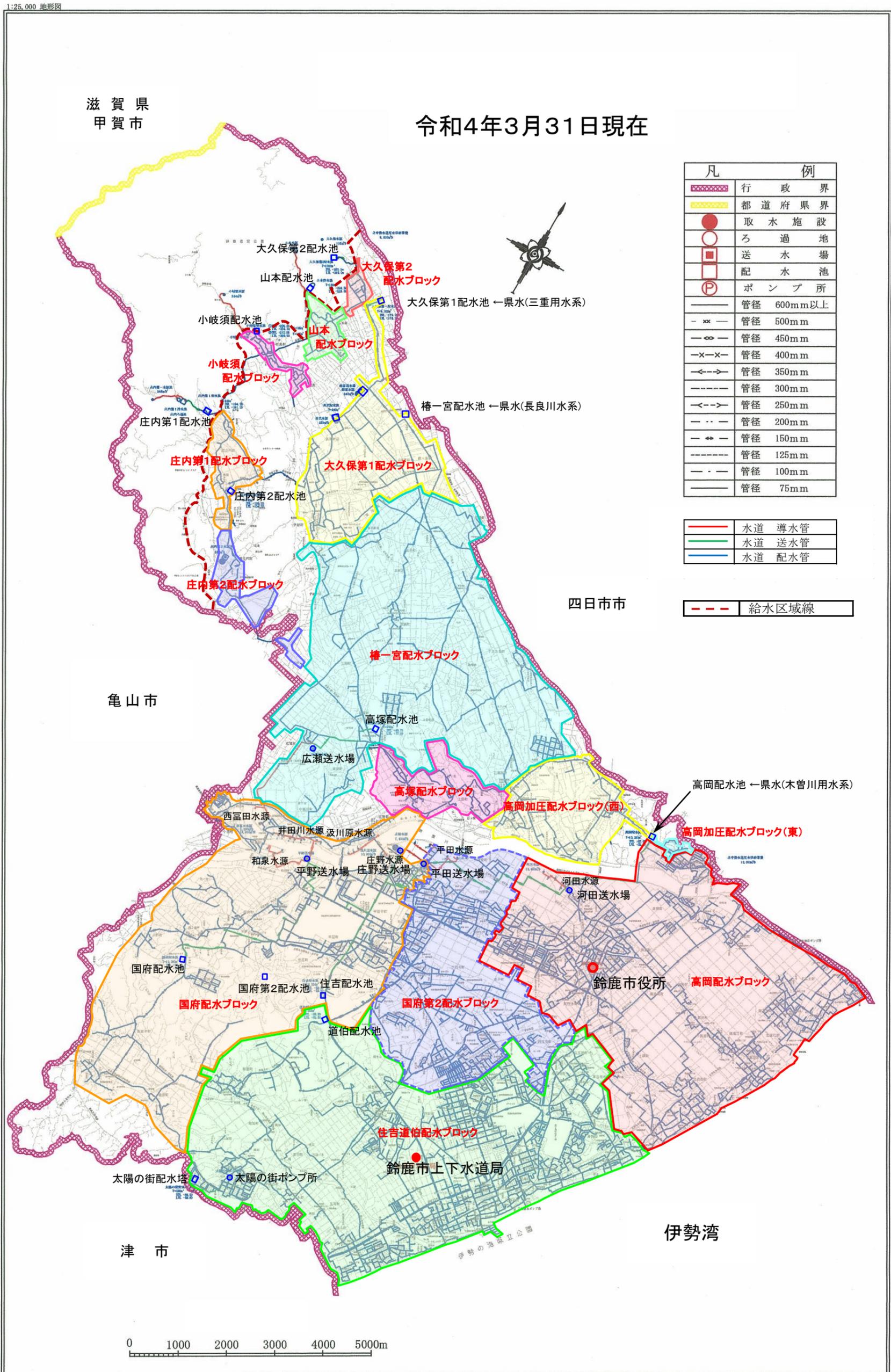
創設事業及び拡張事業の計画給水区域



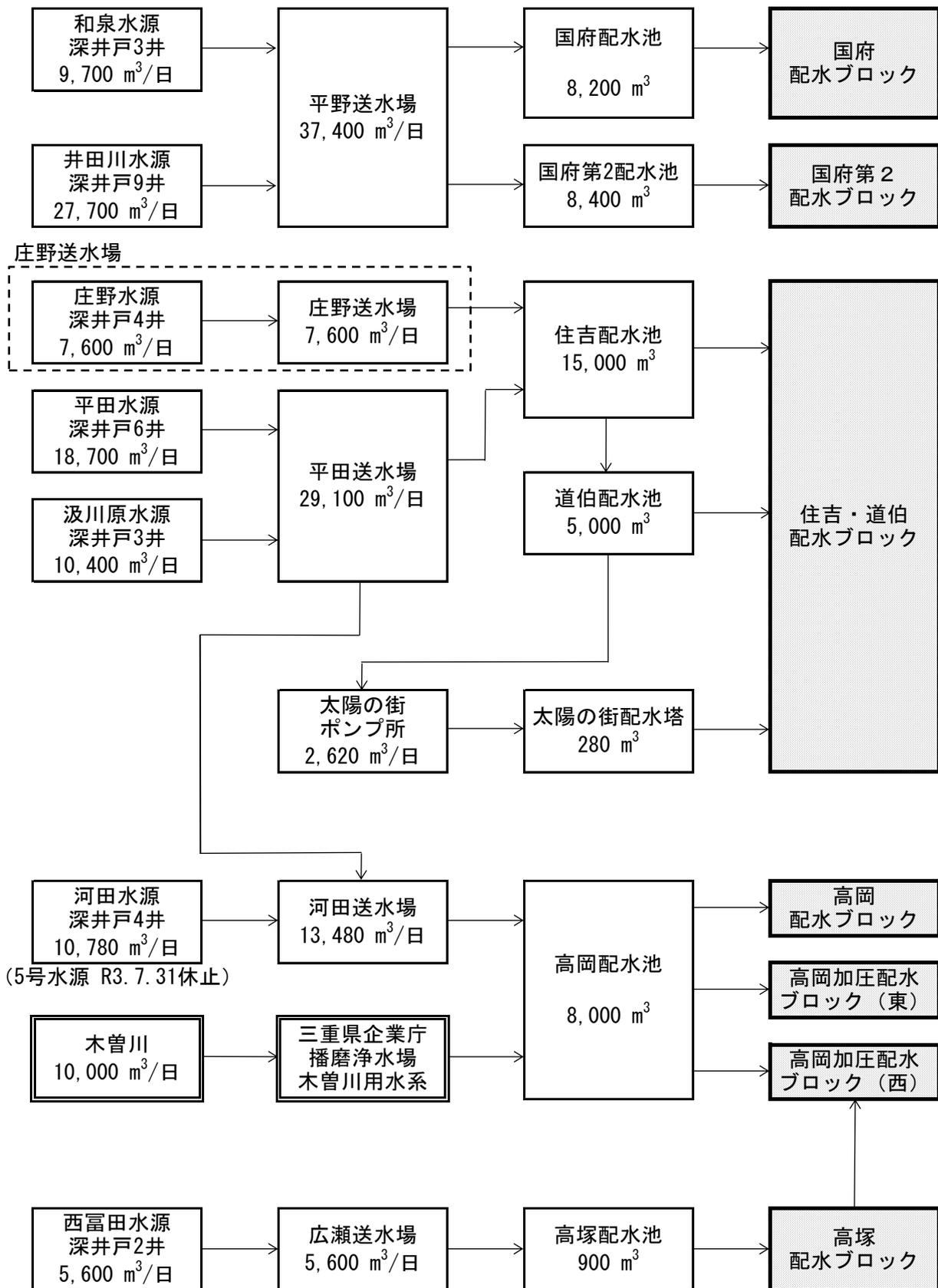
凡	例
	創 設 事 業
	第 1 期 拡 張 事 業
	第 1 期 拡 張 第 1 次 変 更 事 業
	第 1 期 拡 張 第 2 次 変 更 事 業
	第 2 期 拡 張 変 更 事 業
	第 3 期 拡 張 事 業
	第 3 期 拡 張 第 2 次 変 更 事 業
	第 4 期 拡 張 事 業
	第 5 期 拡 張 事 業

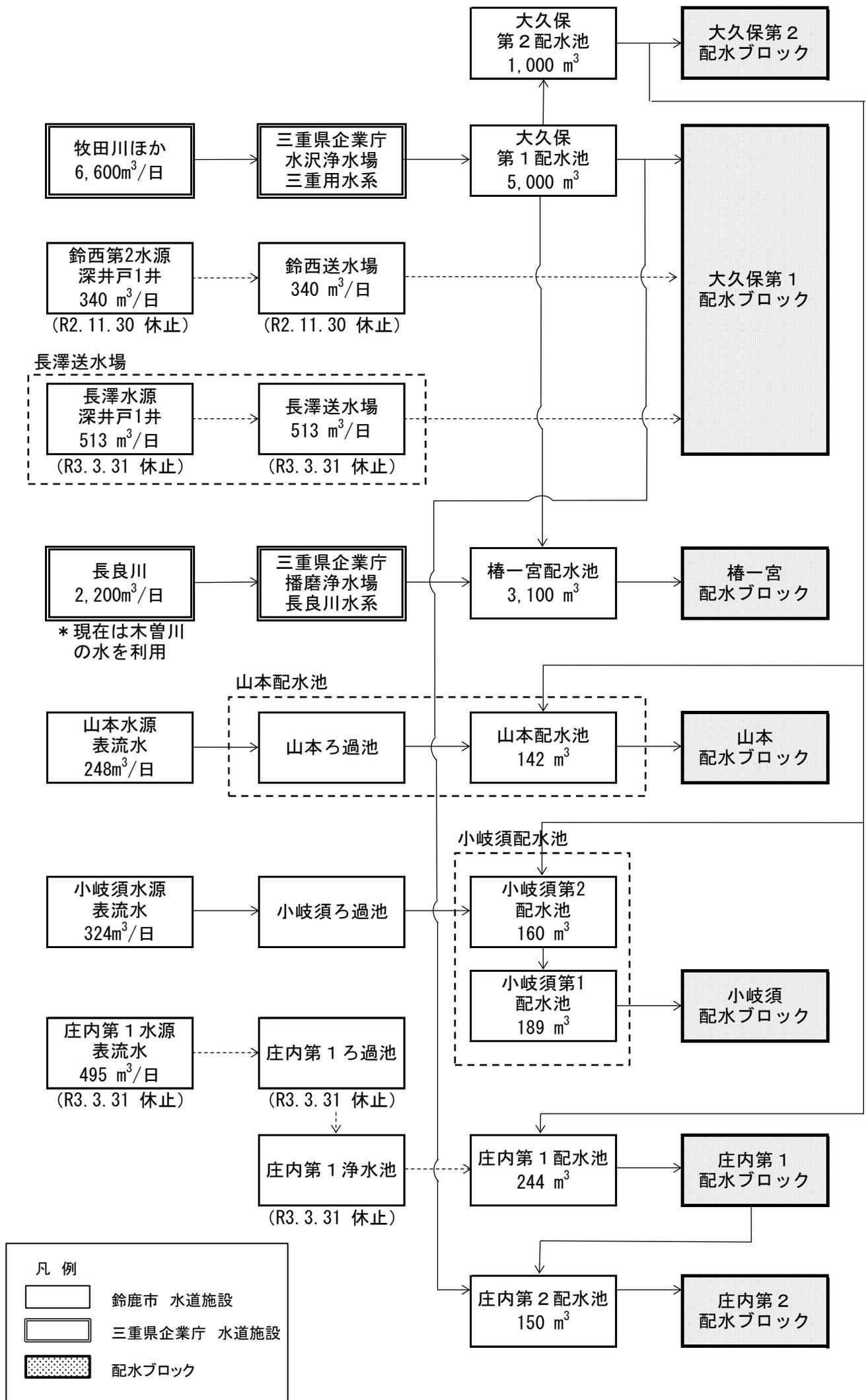
2 施設概要

(1) 配水ブロック図



(2) 施設系統図





(3) 施設一覧表

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)
中央管理室	寺家町 1170 番地 (上下水道局本館 3 階)	8,198.66
平野送水場	平野町字千田屋敷 211 番地の 1	11,579.54
平田送水場	平田本町一丁目 17 番 1 号	10,832.40
庄野送水場	庄野町字久保 861 番地の 1	4,149.30
河田送水場	河田町字久保見 1427 番地	7,001.00
広瀬送水場	広瀬町字東野 2912 番地	2,076.03
鈴西送水場	山本町字新林 249 番地	305.80
長澤送水場	長澤町字荒堀 250 番地	492.20
住吉配水池	住吉町字中大谷 6744 番地	9,462.00
道伯配水池	住吉町字南大谷 6731 番地の 4	6,517.00
高岡配水池	高岡町字塚原 1838 番地の 1	6,712.00
高塚配水池	高塚町字下高塚 1258 番地	2,787.60
国府配水池	国府町字非焼 4677 番地の 1	2,882.00
国府第 2 配水池	国府町字小判場 7916 番地の 1	18,563.00
大久保第 1 配水池	大久保町字上夫田 294 番地	13,002.00
大久保第 2 配水池	大久保町字菅岡 2364 番地の 1	2,902.78
椿一宮配水池	椿一宮町字焼印 1614 番地の 10	13,299.16
太陽の街配水塔	郡山町字西高山 2046 番地	880.00
小岐須第 1 配水池	小岐須町字田之岨 1109 番地の 2	121.00
小岐須第 2 配水池	小岐須町字北条 948 番地の 4	235.00
山本配水池	山本町字殿山 1965 番地の 1	1,121.78
庄内第 1 配水池	西庄内町字鳩峯 1036 番地の 10	264.00
庄内第 2 配水池	西庄内町字南保世倉 3401 番地	203.58
太陽の街ポンプ所	郡山町字西高山 2002 番地の 18	205.57
小岐須ろ過池	小岐須町字田之岨 1103 番地の 1	570.00
庄内第 1 ろ過池	西庄内町字二ツ旗 4359 番地の 5	609.00
庄内第 1 浄水池	西庄内町字鳩峯 1017 番地の 2	297.00
平田 1 号 (北・南) 水源	弓削町字中川原 1080 番地	4,348.00
平田 1 号予備水源	弓削町字中川原 1070 番地	600.00
平田 2 号水源	弓削町字中川原 1061 番地	493.00
平田 2 号予備水源	庄野町字堀越 970 番地の 2	500.00
平田 3 号水源	庄野町字堀越 1059 番地の 2	532.00

施設名	所在地	敷地面積 (m ²)
庄野 1 ~ 4 号水源	庄野町字久保 861 番地の 1	4,149.30
汲川原 1 号水源	汲川原町字屋敷田 105 番地の 2	395.00
汲川原 2 号水源	汲川原町字屋敷田 41 番地の 19	562.00
汲川原 3 号水源	汲川原町字屋敷田 35 番地の 3	467.00
井田川 1 号水源	西富田町字前川原 20 番地の 2	282.00
井田川 2 号水源	西富田町字前川原 47 番地の 1	807.00
井田川 3 号水源	西富田町字前川原 61 番地の 2	1,069.16
井田川 4 号水源	中富田町字川原 701 番地の 2	388.00
井田川 5 号水源	中富田町字川原 724 番地の 3	704.00
井田川 6 号水源	中富田町字川原 729 番地の 3	490.00
井田川 7 号水源	汲川原町字仁上 516 番地	462.00
井田川 8 号水源	汲川原町字仁上 506 番地の 2	815.00
井田川 9 号水源	汲川原町字内外垣内 250 番地の 7	878.15
和泉 1 号水源	和泉町字東垣内 816 番地	1,153.00
和泉 2 号水源	和泉町字公文田 337 番地	897.00
和泉 3 号水源	和泉町字公文田 317 番地	1,251.00
河田 1 号水源	甲斐町字花ノ木 459 番地	341.00
河田 2 号水源	甲斐町字花ノ木 471 番地	347.00
河田 3 号水源	野辺町字北浦 1160 番地	508.00
河田 4 号水源	河田町字久保見 1390 番地	1,082.00
河田 5 号水源	河田町字久保見 1411 番地	848.00
西富田 1 号水源	西富田町字西浦 845 番地	231.00
西富田 2 号水源	西富田町字西浦 2125 番地	862.00
鈴西第 2 水源	山本町字新林 248 番地の 49	31.50
長澤水源	長澤町字荒堀 250 番地	492.20
山本水源 (表流水)	山本町字大谷	-
小岐須水源 (表流水)	小岐須町字祓塚	-
庄内第 1 水源 (表流水)	東庄内町字二ツ旗	-

【中央管理室・送水場】



中央管理室



平野送水場



平田送水場



庄野送水場



河田送水場



広瀬送水場



鈴西送水場



長澤送水場

【 配 水 施 設 】



住吉配水池



道伯配水池



高岡配水池



高塚配水池



国府配水池



国府第2配水池



大久保第1配水池



大久保第2配水池



椿一宮配水池



太陽の街配水塔



小岐須第1・第2配水池



山本配水池



庄内第1配水池



庄内第2配水池

(4) 中央管理室

竣 工	平成30年3月
事 業 費	497,880,000円 (中央監視制御設備更新費)
LCD 監視用 端末 (二重化)	<p>型 式 CENTUM VP R6</p> <p>0 S Windows7 Professional SP1</p> <p>メモリ容量 8GB</p> <p>記憶容量 1TB</p> <p>モニタ 24インチ 2画面</p> <p>通信 制御LANインターフェイス (Vnet/Ip二重化) 情報LANインターフェイス (Ethernet)</p>
帳 票 用 端 末 (二重化)	<p>型 式 CENTUM VP R6</p> <p>0 S Windows7 Professional SP1</p> <p>メモリ容量 8GB</p> <p>記憶容量 1TB</p> <p>モニタ 24インチ</p> <p>通信 情報LANインターフェイス (Ethernet)</p>
帳 票 用 サーバ (二重化)	<p>型 式 CENTUM VP R6</p> <p>0 S Windows Server2008 R2 SP1</p> <p>メモリ容量 8GB</p> <p>記憶容量 1TB</p> <p>モニタ 17インチ</p> <p>通信 情報LANインターフェイス (Ethernet)</p>
遠方監視制御装置	<p>(TL500-BS1S-01)</p> <p>使用回線 NTT専用回線 3.4kHz</p> <p>通信速度 2,400bps</p> <p>通信方式 全二重同期方式</p> <p>対向方式 1:1</p>
大画面監視装置	<p>表示方式 液晶方式</p> <p>画面サイズ 55インチ 6面マルチ</p> <p>有効画素数 1,920×1,080</p>

気象観測装置	雨量計	測定範囲：0.5mm/1パルス
	日射計	測定範囲：0~1.4Kw・m ²
	温度計	測定範囲：-50~+50℃
	地震計	測定範囲：加速度0~1,000Gal
無停電電源装置	定格出力	CVCF 15kVA
	蓄電池	据置鉛蓄電池
	交流入力	3φ200V
	バイパス入力	1φ100V
自家発電設備	定格出力	150KVA
	ディーゼル発電機	3φ210V 180ps/1,800rpm

(5) 送水場

ア 平野送水場

公称能力	37,400 m ³ /日
竣工	平成29年3月
事業費	2,277,000,000 円
敷地面積	11,579.54 m ²
建物	送風機棟 (RC造2階建) 延床面積 348.43 m ² 管理棟 (RC造1階建) 延床面積 811.76 m ²
水槽	着水井 (RC造) 61.8 m ³ (18.2m ² × H3.4m × 1池) 原水槽 (RC造) 313.2 m ³ (52.2m ² × H3.0m × 2池) 脱炭酸塔処理水槽 (RC造) 184.0 m ³ (23.0m ² × H2.0m × 4池) 中間水槽 (RC造) 324.4 m ³ (54.08m ² × H3.0m × 2池) 流出渠 (RC造) 109.5 m ³ (36.5m ² × H3.0m × 1池) 浄水池 (RC造) 3,200.0 m ³ (340.5m ² × H4.7m × 2池)
ポンプ設備	原水ポンプ 水中渦巻ポンプ4台 φ250mm 6.49m ³ /min × 15m × 30kW × 400V
送水設備	国府送水ポンプ 立軸斜流ポンプ5台 φ150mm 3.32m ³ /min × 84m × 75kW × 400V 吐出弁 φ150mm 外ネジ電動仕切弁 国府第2送水ポンプ 立軸斜流ポンプ5台 φ150mm 3.18m ³ /min × 69m × 75kW × 400V 吐出弁 φ150mm 外ネジ電動仕切弁
浄水設備	エアレーション施設 脱炭酸塔4塔 処理能力 9,350m ³ /日/塔 送風機4台 195m ³ /min × 5.5kW × 400V
消毒設備	NaClO貯槽 V=6.0m ³ × 2基 PVC/FRP φ2,100mm H=2,300mm 薬注ポンプ2台 (NaClO) 8.13~725 ml/min × 0.3MPa
計装設備	浄水池水位計 フロート式 0~5m 浄水池水位計 投込圧力式 0~5m 原水槽水位計2台 投込圧力式 0~5m 送水流量計2台 電磁式 φ300mm 0~1,000m ³ /h 脱炭酸塔流入流量計4台 電磁式 φ350mm 0~500m ³ /h 和泉水源総取水流量計 超音波式 φ400mm 0~1,000m ³ /h 井田川水源総取水流量計 超音波式 φ500mm 0~2,500m ³ /h

	残留塩素計2台	無試薬形ポーラログラフ式	0~1.0mg/ℓ
	送水PH計	ガラス電極式	0~14 PH
	送水圧力計2台		0~1,500 kPa
	送水温度計	測温抵抗体	0~40℃
	送水濁度計	高感度透過散乱形	0~2,000度
遠方監視制御装置	中央 — 平野	IPルータ/IPルータ	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 国府	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 国府第2	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 井田川7	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平野 — 和泉	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
契約電力	高圧電力		560kW
電気設備	柱上気中開閉器	7.2kV 300A	12.5kA
	真空遮断器4台	7.2kV 600A	12.5kA
	変圧器	3φ6,600/420V	1,000kVA (モルト [®]) 2台
		3φ420V/210V	75kVA (モルト [®])
		3φ420V/210-105V	50kVA (モルト [®])
無停電電源装置	蓄電池容量	150 Ah/10Hr	54セル 108V
自家発電設備	ディーゼル発電機	500kVA	3φ6,600V
	燃料タンク	950ℓ	軽油
緊急取水施設	給水栓11個	給水タンク車用給水塔	

イ 平田送水場

公称能力	29,100 m ³ /日
竣工	平成25年3月
事業費	1,750,000,000 円
敷地面積	10,832.40 m ²
建物	送風機棟(RC造) 延床面積 173.37 m ² 管理棟(RC造) 延床面積 532.34 m ² 自家発棟(RC造) 延床面積 287.85 m ² 排水処理棟(RC造) 延床面積 39.25 m ²
水槽	着水井(RC造) 48.6 m ³ (18m ² × H2.7m × 1池) 原水槽(RC造) 242 m ³ (101.2m ² × H2.4m × 1池) 脱炭酸処理槽(RC造) 111 m ³ (18.5m ² × H2.0m × 3池) 中間水槽(RC造) 433 m ³ (108.41m ² × H2.0m × 2池) 浄水池(RC造) 2,484 m ³ (540m ² × H2.3m × 2池)
ポンプ設備	原水ポンプ 水中渦巻ポンプ3台 φ250mm 6.74m ³ /min × 15m × 30kW × 440V 中間ポンプ 水中渦巻ポンプ4台 φ250mm 6.74m ³ /min × 20m × 37kW × 440V
送水設備	送水ポンプ 立軸斜流ポンプ4台 φ250mm 6.74m ³ /min × 50m × 90kW × 440V 吐出弁 φ250mm 外ネジ電動仕切弁
浄水設備	エアレーション施設 脱炭酸塔3塔 処理能力 9,700m ³ /日/塔 送風機3台 150m ³ /min × 5.5kW × 200V ろ過施設 圧力式密閉型ろ過機7基 処理能力 4,850m ³ /日/基
消毒設備	NaClO貯槽 V=4.0m ³ × 2基 PVC/FRP φ1,800mm H=2,000mm 薬注ポンプ2台 (NaClO) 173~518ml/min × 0.6MPa
計装設備	浄水池水位計 フロート式 0~5m 浄水池水位計 投込圧力式 0~5m 原水槽水位計 投込圧力式 0~5m 中間水槽水位計 投込圧力式 0~5m 住吉送水流量計 電磁式 φ400mm 0~1,500m ³ /h 河田送水流量計 超音波式 φ500mm 0~500m ³ /h

	平田水源系取水流量計	超音波式	
			φ600mm 0~1,500m ³ /h
	汲川原水源系取水流量計	超音波式	
			φ350mm 0~1,000m ³ /h
	残留塩素計	無試薬形ポーラログラフ式	0~1.0mg/ℓ
	送水PH計	ガラス電極式	0~14PH
	送水圧力計	半導体式	0~1,000kPa
	送水温度計	測温抵抗体	0~40°C
遠方監視制御装置	中央 — 平田	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
	平田 — 汲川原	TL500/TL500	NTT3.4kHz 2,400bps
契約電力	高圧電力		459kW
電気設備	柱上気中開閉器	7.2kV 200A	8kA
	真空遮断器3台	7.2kV 600A	12.5kA
	変圧器	3φ6,600/440V	500kVA (モルト) 2台
		3φ440V/210V	100kVA (モルト)
		1φ440V/210-105V	30kVA (モルト)
無停電電源装置	蓄電池容量	100Ah/10Hr	54セル 108V
自家発電設備	ディーゼル発電機	500kVA	3φ6,600V
	燃料タンク	950ℓ	軽油
太陽光発電設備			9.9kW
防犯設備	赤外線センサー		監視カメラ
緊急取水施設	給水栓11個		給水タンク車用給水塔

ウ 庄野送水場

公称能力	7,600 m ³ /日		
竣工	平成19年3月10日		
事業費	1,016,000,000円		
敷地面積	4,149.30 m ²		
建物	エアレーション棟 (RC造)	延床面積	83.56m ²
	送水ポンプ棟 (RC造)	延床面積	212.59m ²
	管理棟 (RC造)	延床面積	309.62m ²
水槽	原水槽 (RC造)	215m ³	(126.72m ² × H1.7m × 1池)
	浄水池 (RC造)	968m ³	(161.46m ² × H3m × 2池)
ポンプ設備	原水ポンプ 水中斜流ポンプ3台 φ250mm 7.3m ³ /min × 10m × 30kW × 200V		
送水設備	送水ポンプ 両吸込渦巻ポンプ3台 φ250mm 7.3m ³ /min × 55m × 110kW × 440V 吐出弁 φ250mm 外ネジ電動仕切弁		
浄水設備	エアレーション施設 脱炭酸塔2塔 処理能力 10,500m ³ /日/塔 送風機3台 150m ³ /min × 11kW × 200V		
消毒設備	Naclo貯槽 V=1.5m ³ × 2基 PVC/FRP φ1,200mm H=1,600mm 薬注ポンプ2台 (Naclo) 12.4~124ml/min × 0.3MPa		
計装設備	浄水池水位計	フロート式	0~4m
	浄水池水位計	投込圧力式	0~4m
	原水槽水位計	投込圧力式	0~4m
	取水井戸水位計4台	投込式	0~10m × 2 0~15m × 2
	送水流量計	超音波式	φ500mm 0~1,000m ³ /h
	総処理流量計	超音波式	φ500mm 0~1,000m ³ /h
	取水流量計4台	超音波式	φ150・200mm 0~150・250・300m ³ /h
	残留塩素計	無試薬形ポーラログラフ式	0~1.0mg/l
	送水PH計	流通形 (洗浄形)	0~14PH
	遠方監視制御装置	中央 — 庄野	TL500/TL500
契約電力	高压電力	196kW	
電気設備	柱上気中開閉器	7.2kV 300A	12.5kA
	真空遮断器	7.2kV 600A	12.5kA

	変圧器	3φ 6.6kV/440V 750kVA (モルト [®])
		3φ 440V/210V 300kVA (モルト [®])
		1φ 440V/210-105V 20kVA (モルト [®])
無停電電源装置	蓄電池容量	200Ah/10Hr 54セル 108V
自家発電設備	ディーゼル発電機	375kVA 3φ 440V
	燃料タンク	950ℓ 軽油
防犯設備	監視カメラ	
緊急取水施設	給水栓10個	給水タンク車用給水塔
取水施設	1号井φ 600mm×20m	(φ 125mm×1.4m ³ /min×20m× 11kW)
	2号井φ 600mm×24m	(φ 150mm×2.6m ³ /min×20m× 15kW)
	3号井φ 600mm×24m	(φ 150mm×2.6m ³ /min×20m× 15kW)
	4号井φ 1,000mm×21.5m	(φ 150mm×2.2m ³ /min×25m× 18.5kW)

エ 河田送水場

公称能力	13,480 m ³ /日
竣工	昭和49年3月31日
事業費	412,000,000 円
敷地面積	7,001.00 m ²
建物	中間水槽上屋 (RC造) 延床面積 53m ² 着水井室・薬注室 (RC造) 延床面積 101.88m ² ポンプ室 (RC造) 延床面積 381.30m ²
水槽	中間水槽 (RC造) 182m ² (121.5 m ² × H1.5m × 1池) 浄水池 (RC造) 2,290m ² (763.66m ² × H3.0m × 2池)
ポンプ設備	中間水ポンプ 水中モーターポンプ3台 φ250mm × 8.7m ³ /min × 17m × 37kW × 440V
送水設備	送水ポンプ 2段立軸斜流ポンプ4台 φ250mm × 7.0m ³ /min × 63m × 110kW × 440V 吐出弁 φ250mm 外ネジ電動仕切弁
浄水設備	エアレーション施設 脱炭酸塔2塔 処理能力 12,500m ³ /日/塔 ブローア-3台 135m ³ /min × 3.7kW × 220V ろ過施設 圧力式密閉型ろ過機6基 処理能力 5,000m ³ /日/基
消毒設備	NaClO貯槽 V=4.79m ³ × 2基 PVC/FRP φ1,292mm L=3,240mm 薬注ポンプ2台 (NaClO) 3.18~268ml/min × 0.3MPa
計装設備	浄水池水位計 フロート式 0~4m 浄水池水位計 投込圧力式 0~4m 中間水槽水位計 投込圧力式 0~2m 送水流量計 超音波式 φ600mm 0~2,000m ³ /h 取水流量計 超音波式 φ400mm 0~2,000m ³ /h 残留塩素計2台 無試薬形ポーラログラフ式 0~2.0mg/ℓ PH計 ガラス電極式 0~14PH
遠方監視制御装置	中央 — 河田 TL500/TL500 NTT3.4KHz 2,400bps
契約電力	高压電力 294kW
受変電設備	柱上気中開閉器 7.2kV 400A 12.5kA 真空遮断器 7.2kV 600A 12.5kA 変圧器 3φ6.6kV/440V 750kVA (モ-ルト)

	3φ 6.6kV/210~105V 50kVA (モルト)
	3φ 440V/220V 50kVA (モルト)
直 流 電 源 装 置	蓄電池容量 50Ah/10Hr 54セル 108V
無 停 電 電 源 装 置	ミニUPS 3KVA/10min
自 家 発 電 設 備	ディーゼル発電機 20kVA 3φ 220V
	燃料タンク 198ℓ 軽油
防 犯 設 備	赤外線センサー 監視カメラ
緊 急 取 水 施 設	仮設給水栓

オ 広瀬送水場

公称能力	5,600 m ³ /日
竣工	昭和37年3月
事業費	28,657,000 円
敷地面積	2,076.03 m ²
建物	ポンプ棟 (RC造) 延床面積 104m ²
水槽	浄水池 (RC造) 半地下式 110m ³ 有効水位2.2m HWL=+53.85m LWL=+51.65m (5.0m×5.0m×2.2m×2池=110m ³)
送水設備	送水ポンプ φ100mm 片吸込渦巻ポンプ3台 1.75m ³ /min 60m 30kW 1,750rpm 200V
受水弁	φ250mm 電動仕切弁 0.75kW
消毒設備	次亜塩素酸ソーダ貯蔵 0.8m ³ 薬注ポンプ2台 (NaClO) 25.1cc/min 残留塩素測定装置 無試薬形ポーラログラフ式 0~1mg/l
計装設備	水位計 フロート式 0~4m 投込圧力式 0~4m 取水流量計 超音波式 φ150mm 0~300m ³ /h 送水流量計 超音波式 φ150mm 0~300m ³ /h
遠方監視制御装置	中央 — 広瀬 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps 広瀬 — 西富田1号 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps 広瀬 — 西富田2号 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps 広瀬 — 高塚配水池 専用回線 直送 4~20mA
契約電力	高压電力L 44kW
受変電設備	柱上気中開閉器 7.2kV 200A 8kA 真空遮断器 7.2kV 400A 8kA 3相変圧器 (油入) 6.6kV/210V 100kVA
自家発電設備	三相交流ディーゼル発電機 105kVA 発電機 3φ 220V 105kVA 4P 1,800rpm エンジン 107kW/1,800rpm 型式 6B105T-GL 燃料 軽油 燃料タンク 490ℓ (別置型)

力 鈴西送水場（令和2年11月30日運用休止）

公称能力	340 m ³ /日
竣工	平成元年3月 (昭和63年4月 水道事業への統合に伴い増補改良工事)
事業費	41,719,000円
敷地面積	305.80 m ²
建物	ポンプ棟 (RC造) 延床面積 13m ² 管理棟 軽量鉄骨造 延床面積 33.03m ²
水槽	浄水池 (RC造) 地下式 36m ³ 有効水位2.0m HWL=+133.5m LWL=+131.5m (3.0m×6.0m×2.0m=36m ³)
取水井	φ150mm×80m (ポンプ: φ50mm 0.25m ³ /min 50m 4.5kW)
送水設備	送水ポンプ φ65/80mm 多段タービンポンプ(WK-65/4) 0.5m ³ /min 50m 7.5kW φ65/80mm 渦巻ポンプ (ETA65-33/2) 0.48m ³ /min 50m 7.5kW
消毒設備	圧力タンク φ1,500mm L=3,000mm V=5.0m ³ 滅菌室 コンクリートブロック造 延面積 3.2m ² 次亜塩素酸ソーダタンク PVC製 容量 50ℓ 薬注ポンプ 12cc/min 1台
計装設備	水位計 投込圧力式 0~3m 配水流量計 電磁式 φ80/75mm 0~150m ³ /h
遠方監視制御装置	中央 — 鈴西 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps

キ 長澤送水場（令和3年3月31日運用休止）

公称能力	513 m ³ /日
竣工	平成11年4月1日 水道事業統合
敷地面積	492.20 m ²
建物	ポンプ棟 軽量鉄骨造 延床面積 30.0m ²
水槽	浄水池(RC造) 地下式 66m ² 有効水位2.2m HWL=+124.82m LWL=+122.62m (4.25m×7.15m×2.2m=66m ³)
送水設備	送水ポンプ φ80mm 多段タービンポンプ 0.5m ³ /min 50m 11kW 200V 送水ポンプ φ80mm 多段タービンポンプ 0.6m ³ /min 50m 11kW 200V 圧力タンク φ1,900mm L=4,500mm V=12.8m ³
消毒設備	次亜塩素酸ソーダ貯蔵 PVC製 容量 300ℓ 薬注ポンプ (NaClO) 7.5cc/min 8.0cc/min 残留塩素測定装置 無試薬形ポーラログラフ式 0~1mg/ℓ
計装設備	水位計 投込圧力式 0~3m 取水流量計 タービン式 φ80mm 0~100m ³ /h 送水流量計 タービン式 φ150mm 0~150m ³ /h
遠方監視制御装置	中央 — 長澤 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps

(6) 水源施設

施設名	井戸			揚水機 φmm*Qm ³ /min*Hm*Kw	電気設備	計装設備		竣工年月		
	口径 (mm)	深度 (m)	ケーシング 天端標高 (+m)			水位計	流量計			
平田水源	1号(北)	1,000	29.9	+ 16.697	150*3.00*22.0*22	高圧甲52KW Tr 3φ 75KVA 1台 Tr 1φ 5KVA 1台 自発125KVA	投込圧力式 0~10m	超音波φ200 0~300m ³ /h	平成11年5月	
	1号(南)	1,000	30	+ 16.650	150*3.30*22.0*22				平成25年4月	
	1号(予)	600	30	+ 17.023	150*3.30*26.0*22	低 21KW		タービンφ200 0~300m ³ /h	昭和46年3月	
	2号	1,000	31	+ 17.798	200*3.60*32.0*30	低 33KW		電磁φ200 0~300m ³ /h	平成8年3月	
	2号(予)	600	30	+ 18.374	150*3.30*26.0*22	低 25KW		タービンφ200 0~300m ³ /h	昭和45年3月	
	3号	500	32	+ 18.312	150*1.70*28.0*15	低 17KW		タービンφ200 0~300m ³ /h	昭和35年3月	
庄野水源	1号	600	20	+ 20.112	125*1.40*20.0*11	高圧甲196KW Tr 3φ 6600/440V 750KVA 1台 Tr 3φ 440/220V 300KVA 1台 自発375KVA	投込圧力式 0~15m	超音波φ150 0~150m ³ /h	昭和36年3月	
	2号	600	24.3	+ 20.494	150*2.60*20.0*15			超音波φ200 0~250m ³ /h	昭和36年3月	
	3号	600	24.3	+ 20.466	150*2.60*20.0*15			昭和36年3月		
	4号	1,000	21.5	+ 20.729	150*2.20*25.0*18.5			平成19年3月		
汲川 原水源	1号	1,000	30	+ 22.311	150*3.00*22.0*22	高圧甲69KW Tr 3φ 75KVA 3台 Tr 1φ 3KVA 1台	投込圧力式 0~10m	超音波φ200 0~300m ³ /h	平成7年6月	
	2号	600	30	+ 22.170	150*3.30*26.0*22				昭和44年6月	
	3号	600	26	+ 21.873	150*3.30*26.0*22				平成4年5月	
井田 川水 源	1号	1,000	25.7	+ 26.085	150*2.00*28.0*18.5	低 21KW		投込圧力式 0~10m	電磁φ200 0~300m ³ /h	平成14年9月
	2号	1,000	26.4	+ 25.744	150*3.00*22.0*22	低 25KW				平成9年3月
	3号	1,000	30	+ 25.407	200*4.20*28.0*37	低 40KW				平成6年3月
	4号	600	30	+ 25.350	150*3.60*32.0*30	高圧甲71KW Tr 3φ 100KVA 1台 Tr 1φ 10KVA 1台	超音波φ200 0~300m ³ /h		昭和41年3月	
	5号	600	30	+ 25.386	150*3.60*28.0*30				昭和41年3月	
	6号	600	30	+ 24.697	150*2.50*22.0*18.5	低 21KW	昭和45年3月			
	7号	600	30	+ 25.051	150*3.60*32.0*30.0	低 34KW	昭和46年3月			
	8号	600	30	+ 23.834	200*3.70*28.0*30.0	低 33KW	昭和45年3月			
	9号	600	30	+ 25.199	150*3.80*36.0*37	低 40KW	超音波φ200 0~400m ³ /h		昭和45年3月	
和泉水源	1号	1,000	26.4	+ 28.109	150*1.70*28.0*15	低17KW自発60KVA	うずφ200 0~300m ³ /h	平成8年3月		
	2号	1,000	28.7	+ 28.154	150*3.30*26.0*22	低25KW自発100KVA		平成9年2月		
	3号	1,000	28.8	+ 28.166	150*3.00*22.0*22	低25KW自発100KVA		平成8年3月		
河田水源	1号	1,000	30	+ 13.750	150*3.30*26.0*22	低 25KW	超音波φ200 0~300m ³ /h	平成10年4月		
	2号	1,000	26.7	+ 12.600	150*3.30*26.0*22	低 25KW		平成26年1月		
	3号	1,000	27.5	+ 12.677	150*3.20*22.0*18.5	低 21KW		平成12年5月		
	4号	1,000	30	+ 12.340	150*3.20*22.0*18.5	低 21KW		平成19年1月		
	5号	1,000	29	+ 12.140	125*1.40*20.0*11.0	低 13KW		平成18年6月		
西富田1号水源	600	30	+ 26.935	150*3.50*50.0*45	低 48KW	投込圧力式 0~12m	-	昭和46年6月		
西富田2号水源	1,000	25.5	+ 27.425	150*2.57*44.0*37	低40KW自発125KVA	平成16年1月				
鈴西第2水源	300	180	+ 134.000	80*0.50*78.0*11	低 14KW	-	-	昭和56年3月		
長澤水源	250	180	+ 126.000	80*1.00*60.0*15	低 27KW	-	タービンφ80 0~100m ³ /h	昭和48年5月		

※鈴西第2水源は、令和2年11月30日に運用休止

※長澤水源は、令和3年3月31日に運用休止

※河田5号水源は、令和3年7月31日に運用休止

(7) 配水施設

施設名		住吉配水池	道伯配水池	高岡配水池
項目				
水 槽	形状	地下埋設 RC造 角型	半地下式 RC造 角型	地上露出 PC造 円筒型
	寸法	57.4m×90.2m	31.5m×54.0m	φ30.0m
	有効面積	5,054 m ²	1,680.3 m ²	706.86 m ²
	有効水深	3.0 m	3.0 m	15.0 m (12.0 m)
	容量	15,000 m ³	5,000 m ³	耐震のため減量運用 8,000m ³
標高水位		HWL=+58.00 m LWL=+55.00 m	HWL=+56.50 m LWL=+53.50 m	HWL=+67.00 m (+64.00m) LWL=+52.00 m
建物		水位計室 RC造 30.8 m ²	水位計室 RC造 17.6 m ² 電気室 RC造 22.3 m ²	電気室 RC造 25.57 m ² ポンプ室 RC造 91.89 m ² 3号ポンプ室 CB造 15.00 m ² 高区ポンプ室 RC造 54.02 m ²
バタフライ弁		流入弁φ700mm 電動弁 流出ハイス弁φ900mm 電動弁 緊急遮断弁φ700mm 電動弁	流入弁φ600mm 電動弁 流入弁φ500mm 電動弁 ハイス弁φ1,000mm 電動弁 緊急遮断弁φ300mm 電動弁	流入弁φ600mm 電動弁 受水弁φ400mm 電動弁 (県水) 流出弁φ700mm 電動弁 緊急遮断弁φ700mm 電動弁
水位計		フロート式 0~5 m 投込式 0~5 m	フロート式 0~4 m 投込式 0~4 m	投込式 0~20 m 圧力式 0~20 m
流量計		-	超音波φ800mm 0~5,000 m ³ /h (住吉) 超音波φ450mm 0~1,000 m ³ /h (道伯)	超音波φ700mm 0~2,000 m ³ /h 超音波φ200mm 0~400 m ³ /h 電磁φ100mm 0~150 m ³ /h
監視制御設備		TL-500 NTT 3.4KHZ 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4KHZ 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4KHZ 帯 2,400 bps
着工年月日		昭和45年11月1日	昭和38年10月25日	昭和51年2月20日
完成年月日		昭和46年9月30日	昭和39年5月31日	昭和52年3月31日
事業費		202,000 千円	40,000 千円	308,000 千円
備考		自家発電設備 30.0KVA 三重県都市公園用地占用 (9,462m ²) 緊急取水施設	自家発電設備 6KVA	自家発電設備 105KVA 加圧ポンプ 37kW×3台 高岡高区加圧ポンプ7.5kW×3台 緊急取水施設 耐震減量運用 令和元年5月~

施設名		高塚配水池	国府配水池	国府第2配水池
項目				
水 槽	形状	半地下式 RC造 角型	地上露出 PC造 円筒型	地上露出 ステンレス 円筒型
	寸法	12.0m×21.95m	φ37.5m	φ24.0m × 2池
	有効面積	263.3 m ²	1,104.47 m ²	903.2 m ²
	有効水深	3.7 m	9.1 m (7.5 m)	9.3 m
	容量	900 m ³	耐震のため減量運用 8,200 m ³	8,400 m ³
標高水位		HWL = +80.70 m LWL = +77.00 m	HWL = +86.00 m (+84.4 m) LWL = +76.90 m	HWL = +76.00 m LWL = +66.70 m
建物		水位計室 CB造 1.8 m ²	流量計室・電気室 RC造 2階建 93.59 m ²	流量計室・電気室 RC造 地上1階, 地下1階 106.76 m ²
バタフライ弁		-	流入弁φ500mm 電動弁 流出弁φ700mm 電動弁 緊急遮断弁φ700mm 電動弁	流入弁φ500mm 手動弁 流出弁φ700mm 手動弁 緊急遮断弁φ350mm 電動弁
水位計		フロート式 0~4 m 投込式 0~4 m	フロート式 0~10 m 投込式 0~10 m	フロート式 0~10 m 投込式 0~10 m
流量計		-	超音波φ700mm 0~2,000 m ³ /h	電磁φ350mm 0~2,000 m ³ /h
監視制御設備		専用ケーブル (広瀬送水場~配水池)	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps
着工年月日		昭和35年10月1日	平成3年10月29日	平成26年8月19日
完成年月日		昭和36年8月15日	平成5年1月25日	平成28年11月30日
事業費		11,200 千円	602,058 千円	864,990 千円
備考		当初 300m ³ 2池を建設し 昭和43年11月20日 300 m ³ 1池を増設 (事業費 6,601 千円)	自家発電設備 12KVA 緊急取水施設 耐震減量運用 平成23年3月~	自家発電設備 7.5KVA 緊急取水施設

大久保第1配水池	大久保第2配水池	椿一宮配水池
半地下式 RC造 角型 41.4m×42.0m 1,678.32 m ² 3.0 m 5,000 m ³	地上露出 RC造 角型 16.05m×15.8m 253.59 m ² 4.0 m 1,000 m ³	地上露出 PC造 円筒型 φ18.2 m × 2池 520.31 m ² 6.0 m 3,100 m ³
HWL = +179.30 m LWL = +176.30 m	HWL = +250.0 m LWL = +246.0 m	HWL = +135.0 m LWL = +129.0 m
薬注室 RC造2階建 96.01 m ² 電気室・ポンプ室 RC造2階建 253.40 m ²	電気室・ポンプ室 RC造 42.00 m ²	電気計装・滅菌・流量計室 RC造 54.0 m ²
流入弁φ350mm 電動弁 流出弁φ500mm 手動弁 緊急遮断弁φ500mm 電動弁	緊急遮断弁φ300mm 電動弁	三重用水系受水弁φ150mm 電動弁 長良川系受水弁φ150mm 電動弁 流出弁φ300mm 手動弁 緊急遮断弁φ300mm 電動弁 水槽連絡弁φ300mm 手動弁
フロート式 0~4 m 投込式 0~4 m	フロート式 0~5 m 投込式 0~5 m	フロート式 0~10 m 投込式 0~10 m
超音波φ500mm 0~500 m ³ /h 超音波φ150mm 0~100 m ³ /h	電磁φ300mm 0~200 m ³ /h	電磁φ300mm 0~600 m ³ /h 電磁φ150mm 0~400 m ³ /h
TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 NTT 3.4kHz 帯 2,400 bps
平成4年12月14日 平成6年3月10日	平成15年7月8日 平成16年11月30日	平成21年12月11日 平成23年3月10日
642,190 千円	205,692 千円	518,278 千円
自家発電設備 105KVA 緊急取水施設	自家発電設備 5KVA 緊急取水施設	自家発電設備 5KVA 緊急取水施設

施設名		太陽の街配水塔	小岐須第1配水池	小岐須第2配水池
項目				
水 槽	形 状	地上露出 PC造 円筒型高架水槽	半地下式 RC造 角型	地上露出 RC造 角型
	寸 法	φ8.4 m	8.0m×8.75m	6.0m×9.0m
	有効面積	55.42 m ²	69.98 m ²	54.0 m ²
	有効水深 容 量	5.1 m 280 m ³	2.7 m 189 m ³	3.05 m 160 m ³
標 高 水 位		HWL=+64.0 m LWL=+58.9 m	HWL=+208.00 m LWL=+205.30 m	HWL=+212.05 m LWL=+209.00 m
建 物		配水塔 RC造 上部水槽, 下部電気室 配水塔の高さ 27.75 m	薬注室外 CB造 5.32 m ² 電気室 鉄骨ﾌﾟﾚﾊﾞﾝ 18.48 m ² (H16)	
バタフライ弁		-	-	-
水 位 計		フロート式 0~7 m 投込式 0~7 m	投込式 0~4 m	フロート式 0~5 m 投込式 0~5 m
流 量 計		-	超音波φ100mm 0~100 m ³ /h	超音波φ100mm 0~100 m ³ /h 超音波φ150mm 0~100 m ³ /h
監視制御設備		専用ケーブル (太陽の街ポンプ所~配水塔)	TL-500 3.4kHz帯 2,400 bps	
着工年月日		平成2年7月14日		
完成年月日		平成3年3月20日	昭和36年8月15日	平成元年3月
事業費		121,455 千円	-	-
備 考		-	平成11年4月1日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA	

山本配水池	庄内第1配水池	庄内第2配水池
半地下式 RC造 角型 5.65m×8.4m 47.46 m ² 3.0 m 142 m ³	地上露出 RC造 角型 6.4m×10.2m 65.28 m ² 3.75 m 244 m ³	地上露出 RC造 角型 5.5m×5.5m 30.25 m ² 5.0 m 150 m ³
HWL=+238.58 m LWL=+235.58 m	HWL=+194.75 m LWL=+191.00 m	HWL=+109.30 m LWL=+104.30 m
電気室 RC造 18.0 m ² 薬注室 RC造 8.0 m ²	電気室鉄骨 [°] レハ [°] 15.11 m ² 薬注室鉄骨 [°] レハ [°] 3.45 m ²	電気室鉄骨 [°] レハ [°] 15.11 m ² 薬注室鉄骨 [°] レハ [°] 3.45 m ²
-	-	-
フロート式 0~5 m 投込式 0~5 m	フロート式 0~4 m 投込み式 0~4 m	フロート式 0~5 m 投込み式 0~5 m
超音波φ150mm 0~100 m ³ /h 超音波φ100mm 0~100 m ³ /h 超音波φ200mm 0~100 m ³ /h	電磁 φ100mm 0~200 m ³ /h 超音波φ150mm 0~100 m ³ /h	超音波φ100mm 0~100 m ³ /h 超音波φ100mm 0~100 m ³ /h 超音波φ100mm 0~100 m ³ /h
TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps	TL-500 3.4kHz 帯 2,400 bps
-	-	-
-	-	-
平成14年4月1日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA	平成15年4月1日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA	平成15年4月1日水道事業に統合 自家発電設備 5KVA

(8) ポンプ所

名 称	太陽の街ポンプ所
公 称 能 力	2,620 m ³ /日
竣 工 年 月	平成3年3月20日
事 業 費	81,000,000 円
敷 地 面 積	205.57 m ²
建 物	ポンプ室(RC造) 1階 58.20 m ²
送 水 設 備	片吸込多段タービンポンプ2台 (MMK125/1) φ125mm H=35m Q=1.82 m ³ /min 1,800rpm 15 kW
契 約 電 力	低圧電力
計 装 設 備	送水流量計=φ200mm 超音波流量計 (ポーターフロー)
遠方監視制御設備	中央-太陽の街 TL-500/TL-500 NTT 3.4KHZ 2,400bps
自 家 発 電 設 備	三相交流ディーゼル発電機 発電機 3φ200V 45KVA 2P エンジン 62PS/3,600rpm 低騒音型 10秒以内自動起動

(9) ろ過池・浄水池

小 岐 須 ろ 過 池	緩速ろ過池(RC造) 12.8m×9.0m×2池 ろ材厚 150mm 水深 900mm
庄 内 第 1 ろ 過 池 (令和3年3月31日運用休止)	緩速ろ過池(RC造) 西池15m×7m 東池15m×6.5m ろ材厚 1,400mm 水深 950mm
庄 内 第 1 浄 水 池 (令和3年3月31日運用休止)	着水井(RC造)1池+浄水池(RC造)2池 バルブレス次亜注入装置 12.33cc/min 700ℓ 無試薬形遊離塩素計 (回転電極式ポーラログラフ方式)

3 業務状況

(1) 水源の取水内訳

令和3年度

施設名	取水方法	施設数	公称能力 ($\text{m}^3/\text{日}$)	年間取水量 ($\text{m}^3/\text{年}$)	1日平均取水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)
平田水源	地下水	6	18,700	5,066,521	13,881
1号(北)	地下水	1	3,300	836,202	2,291
1号(南)	地下水	1	2,500	937,712	2,569
1号(予)	地下水	1	3,500	876,378	2,401
2号	地下水	1	4,300	1,056,117	2,893
2号(予)	地下水	1	3,000	857,632	2,350
3号	地下水	1	2,100	502,480	1,377
庄野水源	地下水	4	7,600	2,699,461	7,396
1号	地下水	1	900	171,722	470
2号	地下水	1	2,100	734,946	2,014
3号	地下水	1	2,300	929,598	2,547
4号	地下水	1	2,300	863,195	2,365
汲川原水源	地下水	3	10,400	2,137,786	5,857
1号	地下水	1	3,200	743,993	2,038
2号	地下水	1	3,500	968,025	2,652
3号	地下水	1	3,700	425,768	1,166
井田川水源	地下水	9	27,700	5,574,887	15,274
1号	地下水	1	2,900	496,960	1,362
2号	地下水	1	2,900	490,850	1,345
3号	地下水	1	2,300	543,219	1,488
4号	地下水	1	3,100	692,855	1,898
5号	地下水	1	3,700	738,414	2,023
6号	地下水	1	2,600	707,986	1,940
7号	地下水	1	3,700	745,900	2,044
8号	地下水	1	3,000	537,005	1,471
9号	地下水	1	3,500	621,698	1,703

施設名	取水方法	施設数	公称能力 (m ³ /日)	年間取水量 (m ³ /年)	1日平均取水量 (m ³ /日)
和泉水源	地下水	3	9,700	2,064,148	5,655
1号	地下水	1	2,500	527,222	1,444
2号	地下水	1	3,600	668,682	1,832
3号	地下水	1	3,600	868,244	2,379
河田水源	地下水	5	13,480	2,917,560	7,993
1号	地下水	1	1,700	919,549	2,519
2号	地下水	1	2,500	284,909	781
3号	地下水	1	2,800	441,189	1,209
4号	地下水	1	3,780	1,257,956	3,446
5号	地下水	1	2,700	13,957	38
西富田水源	地下水	2	5,600	317,896	871
1号	地下水	1	2,800	165,885	454
2号	地下水	1	2,800	152,011	416
鈴西第2水源	地下水	1	—	—	—
長澤水源	地下水	1	—	—	—
地下水計		34	93,180	20,778,259	56,927
山本水源	表流水	1	248	17,352	48
小岐須水源	表流水	1	324	69,019	189
庄内第1水源	表流水	1	—	—	—
自己水源計		37	93,752	20,864,630	57,163
木曾川用水系	受水	1	10,000	1,323,935	3,627
三重用水系	受水	1	6,600	1,793,745	4,914
長良川水系	受水	1	2,200	399,931	1,096
合計		40	112,552	24,382,241	66,801

※各計の1日平均取水量は、年間取水量を年間日数（365日）で割った値

※鈴西第2水源は、令和2年11月30日に運用休止

※長澤水源及び庄内第1水源は、令和3年3月31日に運用休止

※河田5号水源は、令和3年7月31日に運用休止

(2) 電力使用量及び電力料金の推移

年月	区分	電力量 (kWh)	電力料金 (円)	配水量1m ³ 当たり 電力料金 (円/m ³)
平成28年度		12,564,848	194,753,794	7.97
平成29年度		12,896,414	213,030,000	8.65
平成30年度		12,821,912	230,605,325	9.44
令和元年度		12,726,226	232,083,566	9.63
令和2年度		12,582,572	210,272,905	8.63
令和3年度		12,283,925	226,774,944	9.44
4月		1,048,470	16,616,566	8.38
5月		1,033,908	17,280,103	8.50
6月		1,016,251	17,482,985	8.85
7月		1,040,861	18,094,760	8.75
8月		1,076,259	18,988,532	9.40
9月		1,014,574	18,802,786	9.81
10月		996,838	18,562,598	9.14
11月		1,026,980	19,013,762	9.60
12月		1,003,820	19,124,850	9.24
1月		1,054,554	20,413,801	9.93
2月		1,010,994	21,147,001	11.41
3月		960,416	21,247,200	10.43
月平均		1,023,660	18,897,912	-
日平均		33,655	621,301	-

※水源施設, 送水場, 配水池等の電力使用量

(3) 薬品使用量の推移

年月	次亜塩素酸ナトリウム							
	平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	鈴西送水場	長澤送水場	大久保第2配水池
平成28年度	23,482	8,653	27,745	29,409	1,438	125	543	182
平成29年度	25,971	8,970	24,008	27,173	1,392	97	516	191
平成30年度	28,447	8,700	25,203	21,825	1,155	110	441	204
令和元年度	27,423	9,799	26,287	22,256	1,192	51	233	151
令和2年度	26,953	9,141	26,978	21,525	1,307	66	299	167
令和3年度	26,228	9,136	26,370	18,418	1,172	—	—	157
4月	2,070	649	2,097	1,391	95	—	—	0
5月	2,115	718	2,143	1,496	100	—	—	8
6月	2,177	755	2,304	1,519	94	—	—	20
7月	2,370	788	2,280	1,630	109	—	—	23
8月	2,240	788	2,254	1,781	103	—	—	18
9月	2,188	788	2,269	1,632	107	—	—	23
10月	2,300	833	2,254	1,689	118	—	—	25
11月	2,371	822	2,371	1,472	93	—	—	19
12月	2,277	811	2,236	1,630	101	—	—	11
1月	2,183	766	2,247	1,486	100	—	—	4
2月	1,875	676	1,895	1,335	73	—	—	3
3月	2,062	742	2,020	1,357	79	—	—	3
月平均	2,186	761	2,198	1,535	98	—	—	13
日平均	71.86	25.03	72.25	50.46	3.21	—	—	0.43
1m ³ 当り (g/m ³)	3.91	3.31	3.31	7.05	3.36	—	—	0.66

※月平均、日平均は、計を月数（12月）、年間日数（365日）で割った値

※1m³当たり（g/m³） 平田送水場 : 平田送水量（住吉）＋平田送水量（河田）で計算

河田送水場 : 河田送水量－平田送水量（河田）で計算

大久保第2配水池 : 大久保第1加圧水量で計算

椿一宮配水池 : 椿一宮受水量（三重用水）＋椿一宮受水量（長良川用水）で計算

庄内第1配水池 : 庄内第1取水量＋庄内第1受水量＋庄内第2受水量で計算

平田送水場PAC : 平田送水量（住吉）＋平田送水量（河田）で計算

河田送水場PAC : 河田送水量－平田送水量（河田）で計算

※鈴西送水場は、令和2年11月30日に運用休止

※長澤送水場及び庄内第1浄水池は、令和3年3月31日に運用休止

(単位 : kg)

樁配	次亜塩素酸ナトリウム					PAC		
	一宮池	山本配水池	小岐須第1,第2配水池	庄内第1浄水池	庄内第1配水池	計	平田送水場	河田送水場
883	536	674	449	141	94,260	4,253	6,446	
772	193	644	750	96	90,773	4,472	6,163	
929	221	648	760	126	88,769	4,497	6,272	
465	307	688	478	89	89,419	4,662	6,350	
683	600	644	141	182	88,686	4,679	6,409	
347	182	614	—	137	82,761	4,705	5,964	
1	37	52	—	12	6,404	395	521	
13	58	53	—	13	6,717	400	763	
7	62	54	—	12	7,004	387	505	
32	25	37	—	16	7,310	388	574	
57	0	78	—	22	7,341	318	453	
76	0	62	—	25	7,170	385	538	
72	0	57	—	21	7,369	405	589	
47	0	51	—	10	7,256	401	388	
10	0	46	—	5	7,127	417	420	
11	0	48	—	0	6,845	410	384	
7	0	35	—	0	5,899	385	369	
14	0	41	—	1	6,319	414	460	
29	15	51	—	11	6,897	392	497	
0.95	0.50	1.68	—	0.38	226.74	12.89	16.34	
0.22	10.49	8.90	—	0.41	3.45	0.70	2.28	

(4) 送水量の推移

区分 年月	送 水 量						
	平田系	庄野系	平野系	河田系	広瀬系	鈴西系	長澤系
平成28年度	5,068,691	2,615,938	8,148,213	4,549,565	359,245	30,056	182,521
平成29年度	5,598,570	2,868,758	7,525,769	4,569,795	352,856	29,513	178,029
平成30年度	5,493,651	2,844,121	7,594,492	4,477,518	351,504	34,807	145,430
令和元年度	5,077,048	2,832,598	7,822,746	4,456,172	358,353	15,859	38,788
令和2年度	5,229,047	2,748,330	7,973,847	4,402,374	373,462	20,365	89,814
令和3年度	4,985,399	2,761,131	7,961,967	4,338,280	348,701	—	—
4月	415,188	223,497	655,889	361,164	29,411	—	—
5月	419,304	232,031	672,857	371,307	29,598	—	—
6月	415,805	226,288	651,365	358,083	28,672	—	—
7月	435,606	233,141	684,037	374,067	30,139	—	—
8月	411,822	234,457	665,699	362,601	29,460	—	—
9月	383,650	227,001	635,745	345,053	28,412	—	—
10月	418,096	235,189	672,620	364,436	29,359	—	—
11月	416,012	226,175	655,590	353,809	28,186	—	—
12月	440,075	235,384	683,089	373,098	29,892	—	—
1月	430,461	237,266	679,474	375,626	29,852	—	—
2月	382,501	213,819	619,905	336,245	26,627	—	—
3月	416,879	236,883	685,697	362,791	29,093	—	—
月平均	415,450	230,094	663,497	361,523	29,058	—	—
日平均	13,659	7,565	21,814	11,886	955	—	—

※月平均、日平均は、計を月数（12月）、年間日数（365日）で割った値

※鈴西送水場は、令和2年11月30日に運用休止

※長澤送水場及び庄内第1浄水池は、令和3年3月31日に運用休止

(単位：m³)

送 水 量							配 水 量
山本系	小岐須系	庄内系	木曾川用水系	三重用水系	長良川水系	計	
70,500	71,010	33,760	1,292,360	1,591,770	396,397	24,410,026	24,444,270
25,107	71,936	64,366	1,318,884	1,594,239	394,853	24,592,675	24,630,545
19,946	72,978	66,544	1,317,684	1,569,703	399,348	24,387,726	24,420,498
33,242	68,997	35,099	1,225,169	1,725,915	400,437	24,090,423	24,106,567
56,098	73,658	14,292	1,317,764	1,665,259	400,283	24,364,593	24,379,386
17,352	69,019	—	1,323,935	1,793,745	399,931	23,999,460	24,023,250
3,962	6,009	—	108,661	145,225	32,918	1,981,924	1,983,897
5,937	6,219	—	109,422	150,293	34,014	2,030,982	2,032,761
5,481	5,982	—	105,455	142,851	32,985	1,972,967	1,975,974
1,972	3,651	—	111,626	157,544	33,993	2,065,776	2,067,000
0	6,411	—	118,724	153,035	33,912	2,016,121	2,019,329
0	6,035	—	110,597	143,706	32,926	1,913,125	1,915,923
0	6,269	—	116,431	154,079	34,016	2,030,495	2,031,604
0	5,941	—	111,884	148,467	32,965	1,979,029	1,981,471
0	5,914	—	111,260	154,701	34,055	2,067,468	2,069,487
0	5,727	—	108,757	153,895	34,011	2,055,069	2,056,130
0	5,144	—	98,776	137,776	30,443	1,851,236	1,852,736
0	5,717	—	112,342	152,173	33,693	2,035,268	2,036,938
1,446	5,752	—	110,328	149,479	33,328	1,999,955	2,001,938
48	189	—	3,627	4,914	1,096	65,752	65,817

(5) 配水量の推移

年月	区分	配水量 (m ³ /年)	1日平均配水量 (m ³ /日)	1日最大配水量 (m ³ /日)
平成28年度		24,444,270	66,971	73,442
平成29年度		24,630,545	67,481	73,970
平成30年度		24,420,498	66,905	74,126
令和元年度		24,106,567	65,865	71,354
令和2年度		24,379,386	66,793	72,725
令和3年度		24,023,250	65,817	69,912
4月		1,983,897	66,130	68,970
5月		2,032,761	65,573	69,912
6月		1,975,974	65,866	69,625
7月		2,067,000	66,677	69,233
8月		2,019,329	65,140	68,432
9月		1,915,923	63,864	66,541
10月		2,031,604	65,536	69,087
11月		1,981,471	66,049	67,730
12月		2,069,487	66,758	69,462
1月		2,056,130	66,327	69,085
2月		1,852,736	66,169	67,784
3月		2,036,938	65,708	67,650
増加量		△ 356,136	△ 976	△ 2,813
増加率 (%)		△ 1.46	△ 1.46	△ 3.87

(6) 給水状況の推移

項目	年度					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
行政区域内人口 (人)	200,151	200,435	199,948	199,488	198,353	196,919
給水区域内人口 (人)	200,151	200,435	199,948	199,488	198,353	196,919
水道普及率 (%)	99.88	99.89	99.90	99.90	99.90	99.90
給水人口 (人)	199,917	200,217	199,745	199,289	198,166	196,732
給水戸数 (戸)	83,852	85,098	86,055	86,950	87,475	87,595
配水量 (千m ³ /年)	24,444	24,631	24,420	24,106	24,379	24,023
有収水量 (千m ³ /年)	22,358	22,533	22,461	22,078	22,426	22,162
有効率 (%)	95.99	95.32	95.92	95.43	96.17	97.41
有収率 (%)	91.46	91.48	91.98	91.59	91.99	92.25
給水原価 (円/m ³) [税 込]	147.42	148.22	154.39	144.16	145.91	147.59
供給単価 (円/m ³) [税 込]	163.88	164.09	179.42	182.95	183.64	183.59
施設能力 (m ³ /日)	113,900	113,900	113,900	113,900	113,900	113,900
1日平均配水量 (m ³)	66,971	67,481	66,905	65,865	66,793	65,817
1日最大配水量 (m ³)	73,442	73,970	74,126	71,354	72,725	69,912

(7) 配水系統別の水圧値

(単位: MPa)

区分	系統	道伯,住吉系	国府系	高岡 (自然流下)系	高岡 (加圧)系	高塚系	大久保第1系	椿一宮系
最高		0.51	0.66	0.52	0.46	0.57	0.62	0.64
最低		0.15	0.40	0.39	0.25	0.23	0.18	0.20
調査年		平成17年度	平成30年度	平成18年度			平成19年度	平成27年度
測定時間	72時間							

(8) 給水栓数

令和4年3月31日現在

ア 口径別

口径 (mm)	栓 数
φ13	39,544
φ20	42,647
φ25	3,611
φ40	662
φ50	225
φ75	51
φ100	25
φ150	4
φ200	1
φ300	1
計	86,771

イ 地区別

地区名	栓 数	地区名	栓 数
国 府	5,556	神 戸	2,381
庄 野	2,024	栄	4,809
加佐登	1,908	天 名	604
牧 田	6,896	合 川	628
石薬師	2,310	井田川	790
白 子	13,575	久間田	773
稲 生	5,162	椿	566
飯 野	7,689	深伊沢	697
河 曲	4,254	鈴 峰	1,231
一ノ宮	6,495	庄 内	770
箕 田	1,960	その他	9
玉 垣	12,348		
若 松	3,336	計	86,771

ウ 用途別

	栓 数
一般家庭用 (集合住宅を含む。)	82,411
官公署・学校用	706
営 業 用	3,566
湯屋・プール用	12
工 業 用	75
臨 時 用	1
計	86,771

(9) 水道メーターの設置状況

令和4年3月31日現在

(単位：個)

口径(mm) \ 区分	直読式	隔測式	計
φ13	43,789	168	43,957
φ20	44,645	386	45,031
φ25	3,942	5	3,947
φ40	626	79	705
φ50	21	233	254
φ75	1	60	61
φ100	0	31	31
φ150	0	5	5
φ200	0	1	1
φ300	0	1	1
計	93,024	969	93,993

(10) 水道メーターの新規設置及び取替件数と検針業務状況

(単位：件)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規設置	991	855	986
定期取替	13,323	8,719	12,543
定期以外取替	315	297	351
検針数	538,445	522,342	525,410

(11) 給水工事件数

(単位：件)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
給水工事	497	518	512
承認工事	1,170	1,100	1,254
計	1,667	1,618	1,766

(12) 導水管延長

令和4年3月31日現在
(単位：m)

管種 口径(mm)	ライニング 鋼管	ステンレス 管	硬質塩化 ビニール 管(V)	耐衝撃性 塩化ビ ニール 管	ポリエチ レン管	水道配水 用ポリエ チレン (H P P E)	耐震補強 ダクタイル 鉄管	耐震性 ダクタイル 鉄管	ダクタイル 鉄管	铸铁管	計
φ75											
φ100	1,306.0			540.0	426.6			10.0	1,121.5		3,404.1
φ125	14.2										14.2
φ150	116.4				31.5				199.1		347.0
φ200							10.0	649.9	266.4		926.3
φ250							4.0	1,017.0	1,686.6		2,707.6
φ300								485.0	1,445.9		1,930.9
φ350	333.1							2,304.7	425.6		3,063.4
φ400								2,486.5	66.9		2,553.4
φ450											
φ500								770.1			770.1
φ600		8.0						519.0			527.0
φ700											
計	1,769.7	8.0		540.0	458.1		14.0	8,242.2	5,212.0		16,244.0

(13) 送水管延長

令和4年3月31日現在
(単位：m)

管種 口径(mm)	ライニング 鋼管	ステンレス 管	硬質塩化 ビニール 管(V)	耐衝撃性 塩化ビ ニール 管	ポリエチ レン管	水道配水 用ポリエ チレン (H P P E)	耐震補強 ダクタイル 鉄管	耐震性 ダクタイル 鉄管	ダクタイル 鉄管	铸铁管	計
φ40~50				26.9							26.9
φ75								19.2	23.5		42.7
φ100				2.9					2.7		5.6
φ125	12.7										12.7
φ150							1,333.6	475.3	489.7		2,298.6
φ200				240.2					1,174.8	11.9	1,426.9
φ250									785.4		785.4
φ300								158.8	632.4		791.2
φ350											
φ400									8.8		8.8
φ450											
φ500	16.8							9,239.6	5,535.3		14,791.7
φ600								1,149.1	1,676.0		2,825.1
φ700	16.5							17.3	1,362.9		1,396.7
φ800	2,597.0								0.6		2,597.6
計	2,643.0			270.0			1,333.6	11,059.3	11,692.1	11.9	27,009.9

(14) 配水管延長

令和4年3月31日現在
(単位：m)

管種 口径(mm)	ライニング 鋼管	ステンレス 鋼管	硬質塩化 ビニール管 (V)	耐衝撃性 塩化ビニール 管	ポリエチ レン管	水道配水用 ポリエチレン (H P P E)	耐震補強 ダクタイル 鉄管	耐震性 ダクタイル 鉄管	ダクタイル 鉄管	鋳鉄管	計
φ20~50	18,820.3	40.1	80,494.7	310,863.2	356.0	54,131.3			1,232.4		465,938.0
φ75	304.9	32.9	3,344.8	1,437.4		1,326.7	22.6	5,523.1	67,347.6	305.4	79,645.4
φ100	703.0	161.1	4,676.7	934.7			1,384.4	28,007.7	354,432.9	81.2	390,381.7
φ125											
φ150	219.3	285.7					2,715.4	22,283.4	133,207.7	128.1	158,839.6
φ200	620.4	388.8					1,465.7	4,994.5	69,448.2	33.6	76,951.2
φ250	438.6	133.8					826.3	3,921.6	27,735.8	37.0	33,093.1
φ300	409.0	47.5					1,283.2	6,995.7	28,699.1	29.0	37,463.5
φ350	97.9	330.7						940.1	15,019.1		16,387.8
φ400	118.8	243.9						48.3	6,542.9		6,953.9
φ450	62.4							139.2	3,762.1		3,963.7
φ500	20.4							10,382.3	9,013.5		19,416.2
φ600	2.6							131.0	2,479.9		2,613.5
φ700	25.9							3,146.7	8,710.3		11,882.9
φ800	708.5								472.7		1,181.2
φ900									67.3		67.3
φ1000	445.4								95.3		540.7
計	22,997.4	1,664.5	88,516.2	313,235.3	356.0	55,458.0	7,697.6	86,513.6	728,266.8	614.3	1,305,319.7

(15) 水質試験件数

(単位：件)

区分 月	一般性状等 試験	微生物 試験	イオン類 試験	金属類 試験	揮発性有機化合物 試験	消毒副生成物 その他 試験	合計
4月	30	34	30	16	16	57	183
5月	35	46	35	20	9	53	198
6月	35	45	35	16	10	58	199
7月	30	35	30	16	10	57	178
8月	30	43	30	15	9	53	180
9月	35	41	35	16	10	58	195
10月	33	42	33	19	10	57	194
11月	30	35	30	15	15	53	178
12月	30	36	30	11	5	58	170
1月	35	45	35	21	16	57	209
2月	34	40	34	19	14	53	194
3月	30	41	30	11	5	58	175
合計	387	483	387	195	129	672	2,253

(16) 水質検査成績表
ア 送水場, 配水池

項目及び基準値			採水場所						
			平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	高岡配水池	
細菌	1	一般細菌 100個/ml以下	最高 -	0	0	0	0	0	
			最低 0	0	0	0	0	0	
菌	2	大腸菌 検出されないこと	最高	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	
			平均	0	0	0	0	0	
無機物・重金属	3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	
	4	水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	
	5	セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	6	鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	8	六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
	9	亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	1.34 1.08 1.18	1.54 1.25 1.35	1.30 1.07 1.17	1.20 1.02 1.08	1.13 1.04 1.08	0.98 0.77 0.85
	12	フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
	13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
	15	1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
17	ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
18	テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
19	トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
20	ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
21	塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.08	0.06未満	0.07	
22	クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
23	クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	
24	ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
27	総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	
28	トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004	
29	ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	
31	ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	

項目及び基準値			採水場所		平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	高岡配水池	
水道	色	32 亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
		33 アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	
		34 鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
			最低	-	-	-	-	-	-	-	-
水道	味	35 銅及びその化合物 1.0mg/l以下	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	
			36 ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	10.7	11.5	9.4	11.4	8.7	10.1	
有	色	37 マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.002	0.004	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
			最低	-	0.002	0.003	-	-	-	-	
			平均	0.001未満	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
		有	味	38 塩化物イオン 200mg/l以下	最高	13.6	16.3	13.9	12.9	9.6	12.4
最低	10.0				10.0	7.9	11.1	7.9	10.0		
き	覚	39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	平均	11.6	12.4	10.0	12.1	8.5	10.7		
			最高	49.7	51.5	61.0	52.4	61.0	47.2		
			最低	45.6	43.6	52.0	49.0	57.8	41.6		
性	泡	40 蒸発残留物 500mg/l以下	平均	47.6	46.8	55.1	50.7	59.2	43.6		
			最高	95	97	94	107	103	93		
状	泡	41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満		
			42 ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	-	
				43 2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	-
関	泡	44 非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		
			45 フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
連	覚	46 有機物 (全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下	最高	0.21	0.18	0.18	0.20	0.12	0.43		
			最低	0.17	0.15	0.14	0.18	0.10	0.27		
			平均	0.19	0.17	0.16	0.19	0.11	0.34		
目	基	47 pH値 5.8~8.6	最高	7.7	7.7	7.6	7.4	7.2	7.6		
			最低	6.9	6.7	6.8	6.9	6.7	7.3		
			平均	7.5	7.4	7.3	7.2	7.0	7.4		
	性	48 味 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
			49 臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	
状	50 色度	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満			
		最低	-	-	-	-	-	-			
目	51 濁度	平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満			
		最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
規則第15条 第1項 第1号	残留塩素	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
		最低	-	-	-	-	-	-			
		平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
規則第15条 第1項 第1号	残留塩素	最高	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3			
		最低	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3			
		平均	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3			

イ 給水栓

項目及び基準値			採水場所							
			玉垣地区 市民センター	鼓ヶ浦公民館	太陽の街 中央公園	合川地区 市民センター	庄野地区 市民センター	牧田地区 市民センター	南玉垣町 一色公園	
細菌	1	一般細菌 100個/ml以下	最高 0 最低 0 平均 0	0	0	0	0	0	0	
	2	大腸菌 検出されないこと	最高 陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	
無機 物質 ・ 重金 属	3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高 0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
	4	水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高 0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
	5	セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	6	鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	8	六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高 0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
	9	亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高 0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 1.49 最低 1.19 平均 1.29	1.49 1.19 1.29	1.45 1.19 1.29	1.49 1.18 1.29	1.36 1.09 1.19	1.33 1.07 1.19	1.36 1.08 1.21	1.35 1.09 1.18
	12	フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高 0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	
	13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高 0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
	一 般 有 機 化 学 物 質	14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高 0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
		15	1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高 0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16		シス及びトランス- 1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高 0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
17		ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高 0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
18		テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
19		トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
20		ベンゼン 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
21		塩素酸 0.6mg/l以下	最高 0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	
22		クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高 0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
23		クロロホルム 0.06mg/l以下	最高 0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	
消 毒 副 生 成 物	24	ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高 0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
	25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高 0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
	26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高 0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	27	総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 0.01未満 最低 - 平均 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	
	28	トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高 0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
	29	ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高 0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
	30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高 0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	
	31	ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高 0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	

項目及び基準値			採水場所								
			玉垣地区 市民センター	鼓ヶ浦公民館	太陽の街 中央公園	合川地区 市民センター	庄野地区 市民センター	牧田地区 市民センター	南玉垣町 一色公園		
水道水	色	32 亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
		33 アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
		34 鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
			最低	-	-	-	-	-	-	-	-
35 銅及びその化合物 1.0mg/l以下	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満		
水道水	味	36 ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	10.9	10.9	11.0	9.4	9.5	9.5	9.4	
		37 マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001	0.002	
最低	-		-	-	-	0.001未満	0.001未満	0.001未満			
平均	0.001未満		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001			
水道水	味	38 塩化物イオン 200mg/l以下	最高	15.0	14.2	14.7	16.0	15.1	16.3	15.6	
			最低	9.9	10.0	9.9	8.1	7.9	7.8	8.0	
			平均	12.0	11.9	11.9	10.5	10.4	10.6	10.4	
		39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最高	50.9	50.7	50.7	59.4	58.9	59.7	59.6	
最低	45.4	45.6	45.2	49.4	50.4	48.6	50.9				
平均	47.9	48.1	48.1	53.2	53.6	52.5	54.0				
40 蒸発残留物 500mg/l以下	平均	94	104	94	93	95	93	97			
水道水	発泡 におい	41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
		42 ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	-	-	-	-	-	-	-	
		43 2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	-	-	-	-	-	-	-	
水道水	発泡 におい	44 非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
		45 フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
水道水	味 覚	46 有機物 (全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下	最高	0.23	0.19	0.21	0.19	0.19	0.19	0.18	
			最低	0.16	0.16	0.17	0.15	0.15	0.15	0.15	
			平均	0.18	0.18	0.19	0.17	0.17	0.18	0.16	
水道水	pH 値	47 pH値 5.8~8.6	最高	7.5	7.6	7.8	7.7	7.7	7.6	7.6	
			最低	7.1	7.2	7.2	7.2	6.7	7.1	7.0	
			平均	7.4	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5	7.3	
水道水	味 覚	48 味 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	
			49 臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
				最低	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
水道水	色度	50 色度 5度以下	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
			最低	-	-	-	-	-	-	-	
			平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
水道水	濁度	51 濁度 2度以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
			最低	-	-	-	-	-	-	-	
			平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
規則第15条 第1項 第1号	残留塩素	0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	
			最低	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	
			平均	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	

項目及び基準値			採水場所		上田町地内	長太公民館	若松地区 市民センター	鈴峰地区 市民センター	加佐登地区 市民センター	石薬師地区 市民センター	大久保公園	
細菌	1	一般細菌 100個/ml以下	最高 最低 平均	0 0 0	-	-	-	-	-	-	0 0 0	
	2	大腸菌 検出されないこと	最高	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	
無機 物質 ・ 重金 属	3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	
	4	水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	
	5	セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	6	鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	8	六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
	9	亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	1.14 0.92 1.08	0.96 0.81 0.87	0.98 0.80 0.86	0.52 0.5未満 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	
	12	フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	
	13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
	一般 有機 化学 物質	14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
		15	1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16		シス及びトランス- 1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
17		ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
18		テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
19		トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
20		ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
21		塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.06未満	0.09	0.09	0.07	0.09	0.08	0.09		
22		クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		
23		クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.006	0.014	0.015	0.021	0.013		
消 毒 副 生 成 物	24	ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満		
	25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満		
	26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
	27	総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.01未満 - 0.01未満	0.01未満 - 0.01未満	0.01 0.01未満 0.01未満	0.02 0.01未満 0.01	0.02 0.01 0.02	0.03 0.01 0.02	0.02 0.01未満 0.01		
	28	トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.005	0.008	0.009	0.006		
	29	ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.005	0.005	0.006	0.005		
	30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満		
	31	ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		

項目及び基準値			採水場所	上田町地内	長太公民館	若松地区 市民センター	鈴峰地区 市民センター	加佐登地区 市民センター	石薬師地区 市民センター	大久保公園		
水道水	色	32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01	0.02	0.07	0.06	0.08	0.09	
		34	鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
				最低 平均	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満
35	銅及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		
水道水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	8.7	10.4	10.5	3.6	4.5	4.4	3.6	
		37	マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
最低	-			-	-	-	-	-	-	-	-	
平均	0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
有す	味	38	塩化物イオン 200mg/l以下	最高	9.4	12.2	12.5	6.1	7.2	6.8	6.1	
				最低	7.2	10.2	10.5	5.0	5.6	5.7	5.0	
				平均	8.4	11.0	11.1	5.7	6.1	6.0	5.6	
	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最高	61.6	48.2	47.5	43.7	39.0	41.0	41.5		
最低 平均			58.6 59.9	43.4 45.3	43.7 45.2	33.9 38.3	29.2 34.5	28.6 34.6	33.1 37.7			
40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	99	94	94	58	54	53	55			
性	発泡 におい	41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
		42	ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	-	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	
		43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	-	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001	
		44	非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
関連	発泡 におい	45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
		46	有機物 (全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下	最高	0.13	0.39	0.55	0.68	0.77	0.70	0.67	
最低	0.10			0.27	0.25	0.50	0.52	0.53	0.52			
平均	0.11			0.31	0.34	0.58	0.62	0.60	0.59			
す	基礎	47	pH値 5.8~8.6	最高	7.1	7.5	7.5	7.7	7.7	7.7	7.5	
				最低	6.5	7.1	7.0	7.2	7.2	7.1	7.1	
				平均	6.9	7.4	7.3	7.4	7.5	7.4	7.3	
	48	味 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
	49	臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
項目	50	色度 5度以下	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満		
			最低	-	-	-	-	-	-	-		
			平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満		
51	濁度 2度以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
		最低 平均	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満		
規則第15条 第1項 第1号	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4			
		最低	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3			
		平均	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3			

項目及び基準値			採水場所	樺地区 市民センター	小社公園	庄内公園	原公園
細菌	1	一般細菌 100個/ml以下	最高 最低 平均	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0
	2	大腸菌 検出されないこと	最高	陰性	陰性	陰性	陰性
無機 物質 ・ 重金 属 に 関 連 す る 物 質 目	3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
	4	水銀及びその化合物 0.0005mg/l以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
	5	セレン及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	6	鉛及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/l以下	最高	0.004	0.002	0.001未満	0.001未満
	8	六価クロム化合物 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
	9	亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	0.73 0.5未満 0.5未満	0.64 0.5未満 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満
	12	フッ素及びその化合物 0.8mg/l以下	最高	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
	13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
	15	1,4-ジオキサン 0.05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16	シス及びトランス- 1,2-ジクロロエチレン 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
17	ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
18	テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
19	トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
20	ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
21	塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.09	0.07	0.11	0.11	
22	クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
23	クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0.014	0.006未満	0.019	0.018	
24	ジクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
27	総トリハロメタン 0.1mg/l以下	最高 最低 平均	0.02 0.01未満 0.01未満	0.01 0.01未満 0.01未満	0.02 0.01未満 0.01	0.02 0.01未満 0.01	
28	トリクロロ酢酸 0.03mg/l以下	最高	0.006	0.004	0.008	0.008	
29	ブロモジクロロメタン 0.03mg/l以下	最高	0.005	0.004	0.005	0.005	
30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	
31	ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	

項目及び基準値			採水場所	樺地区 市民センター	小社公園	庄内公園	原公園	
水道	色	32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.08	0.01未満	0.08	0.08
		34	鉄及びその化合物 0.3mg/l以下	最高	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
				最低 平均	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満	- 0.03未満
35	銅及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		
水道	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	3.7	4.5	3.6	3.6
有 す べ き 性 状 に 関 連 す る 基 礎 的 目 的 性 状	色	37	マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
				最低	-	-	-	-
				平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		38	塩化物イオン 200mg/l以下	最高	6.2	4.0	6.3	6.2
最低 平均	3.0 4.7			3.4 3.7	5.0 5.7	5.0 5.7		
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下	最高	41.6	61.6	43.6	44.1		
		最低 平均	28.2 36.5	34.9 48.0	32.6 37.6	32.5 37.8		
40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	58	69	55	54		
41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満		
42	ジェオスミン 0.00001mg/l以下	最高	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001		
43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下	最高	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000002		
44	非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		
45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満		
46	有機物 (全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下	最高	0.65	0.59	0.68	0.67		
		最低 平均	0.18 0.47	0.22 0.33	0.50 0.57	0.50 0.57		
47	pH値 5.8~8.6	最高	7.5	7.8	7.8	7.8		
		最低	7.0	7.3	7.3	7.3		
		平均	7.2	7.6	7.6	7.6		
48	味 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
49	臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
50	色度 5度以下	最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満		
		最低 平均	- 0.5未満	- 0.5未満	- 0.5未満	- 0.5未満		
51	濁度 2度以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		
		最低 平均	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満		
規則第15条 第1項 第1号	残留塩素 0.1mg/l以上	最高	0.3	0.3	0.3	0.3		
		最低	0.2	0.2	0.2	0.2		
		平均	0.3	0.3	0.3	0.3		

(17) 漏水発生状況

月別漏水箇所発生状況

(単位：件)

年月 種別	令和3年									令和4年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
配水管	2			1	1	2	1	1	2	1	3	1	15
制水弁													
空気弁	3						1			1		1	6
消火栓													
給水管	22	9	13	13	15	9	16	10	10	17	9	6	149
計	27	9	13	14	16	11	18	11	12	19	12	8	170

(18) 漏水発生分類

ア 配水管

(ア) 材質・口径別分類

(単位：件)

材質 \ 口径(m/m)	φ 25	φ 30	φ 40	φ 50	φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300	計
ダクタイル鋳鉄管						3					3
対衝撃性硬質塩化ビニル管			1								1
硬質塩化ビニル管		1		6	1						8
ライニング鋼管					1			1	1		3
ステンレス鋼管											
ポリエチレン管											
計		1	1	6	2	3		1	1		15

(イ) 原因分類

(単位：件)

材質 \ 原因	(カラー)パッキン	水撃圧亀裂	腐食老化	荷重折れ	継手割れ	計
ダクタイル鋳鉄管	2		1			3
対衝撃性硬質塩化ビニル管					1	1
硬質塩化ビニル管		2			6	8
ライニング鋼管		1	2			3
ステンレス鋼管						
ポリエチレン管						
計	2	3	3		7	15

イ 給水管

(単位：件)

箇所	直管	止水栓	分水栓	継手	不良	計
件数	15	40	1	83	10	149

(19) 水道料金の変遷 (税抜)

① 昭和23年5月29日鈴鹿市水道使用条例制定

栓種	用途及び種別	最低料金(1か月につき)		超過料金 (円)	設備料 (円)	量水器使用料	
		水量・人口	料金(円)				
専用栓	普通用	10m ³	20	(1m ³ につき) 2	(1栓につき) 2	13	10
	湯屋用	100m ³	150	2	2		
	量水器のないもの	5人	20	(1人増すごと) 4	2		
		(共同栓使用者) 5人	15	4	2		
共用栓	量水器のないもの	5人	10	4	(1戸につき) 1	16	15
特設栓	官公署・学校 公共用団体	50m ³	100	(1m ³ につき) 4	(1栓につき) 2	20	18
	会社その他営業用	10m ³	30	4	2	25	22
	私設浴場	-	10	-	2	50	30
消火栓	消火演習のため	-	-	(15分ごと) 5	-		

② 昭和23年6月30日改正

栓種	用途及び種別	最低料金(1か月につき)		超過料金 (円)	設備料 (円)	量水器使用料	
		水量・人口	料金(円)				
専用栓	普通用	10m ³	40	(1m ³ につき) 5	(1栓につき) 8	13	10
	湯屋用	100m ³	350	4	8		
	量水器のないもの	5人	40	(1人増すごと) 10	8		
		(共同栓使用者) 5人	35	10	8		
共用栓	量水器のないもの	5人	30	8	(1戸につき) 4	16	15
特設栓	官公署・学校 公共用団体	20m ³	80	(1m ³ につき) 5	(1栓につき) 8	20	18
	会社その他営業用	20m ³	120	8	8	25	22
	私設浴場用	10m ³	50	5	8	50	30
消火栓	消火演習用	-	-	(15分ごと) 5	-		

③ 昭和25年 4月24日改正

栓種	用途及び種別	最低料金(1か月につき)		超過料金 (円)	設備料 (円)	量水器使用料	
		水量・人口	料金(円)				
専用栓	普通用	10m ³	60	(1m ³ につき) 7	(1栓につき) 10	口径 (mm以下)	料金 (円)
	湯屋用	100m ³	400	5	10		
	量水器のないもの	5人	60	(1人増すごと) 15	10		
		(共用栓使用者) 5人	55	15	10		
共用栓	量水器のないもの	5人	40	12	(1戸につき) 10	16	13
特設栓	官公署・学校 公共団体	20m ³	120	(1m ³ につき) 7	(1栓につき) 10	25	26
	会社・その他 営業用	20m ³	200	12	10	50	100
消火栓	消火演習用	-	-	(15分ごと) 90	-	100	260
						150	650

④ 昭和28年 3月25日改正

栓種	用途及び種別	最低料金(1か月につき)		超過料金 (円)	設備料 (円)	量水器使用料	
		水量・人口	料金(円)				
専用栓	普通用	10m ³	80	(1m ³ につき) 9	(1栓につき) 15	口径 (mm以下)	料金 (円)
	湯屋用	100m ³	600	8	15		
	量水器のないもの	5人	80	(1人増すごと) 8	15		
共用栓	量水器のないもの	5人	70	18	-	16	20
特設栓	官公署・学校 公共団体	20m ³	180	10	15	25	40
	会社・その他 営業用	20m ³	300	18	15	50	150
	臨時用	20m ³	600	25	15	100	390
消火栓	消火演習用	-	-	(10分ごと) 120	-	150	980

⑤ 昭和30年2月10日改正

種 別	用 途	最低使用料(1か月につき)		超過料金 (円)	支栓料 (円)	
		水量・人口	料金(円)			
計 量 栓	専用栓	家 庭 用	10m ³	110	(1m ³ につき) 12	-
		官 公 署 用	20m ³	200	12	-
		営 業 用	10m ³	110	18	-
		湯屋・プール用	100m ³	800	10	-
		工 業 用	100m ³	1,100	12	-
	共用栓	家 庭 用	8m ³	70	11	-
	臨 時 用	10m ³	300	35	-	
定 額 栓	専用栓	家 庭 用	5人	110	(1人増すごと) 25	20
		営 業 用	5人	160	35	20
		官 公 署 用	30人	110	25	20
	共用栓	家 庭 用	5人	80	20	20
消 火 栓 ・ 演 習 用		10分間		160円		

量水器使用料	
口 径	料 金
(mm以下)	(円)
16	25
25	50
50	200
100	500
150	900
151以上	1,200

⑥ 昭和31年4月1日改正

種 別	用 途	最低使用料(1か月につき)		超過料金 (円)	支栓料 (円)	
		水量・人口	料金(円)			
専 用 栓	計 量 栓	家 庭 用	10m ³	150	(1m ³ につき) 16	-
		官公署・学校・病院・その他団体用	20m ³	300	16	-
		営 業 用	10m ³	150	20	-
		湯屋営業用及びプール用	100m ³	1,100	13	-
		工 業 用	100m ³	1,300	16	-
	定 額 栓	家 庭 用	5人	160	(1人増すごと) 35	20
共 用 栓	計 量 栓	営 業 用	5人	200	45	20
		官公署・学校・病院・その他団体用	5人	150	35	20
	定 額 栓	計 量 栓	8m ³	90	(1m ³ につき) 14	-
消 火 栓	演 習 の た め	定 額 栓	5人	100	(1人増すごと) 20	-
		10分間		200円		
特 設 栓	船舶・臨時その他	-	-	(1m ³ につき) 40	-	

量水器使用料	
口 径	料 金
(mm以下)	(円)
16	30
25	60
50	240
100	600
150	1,200
151以上	1,500

⑦ 昭和41年4月1日改正

用途	区分	基本料金(1か月につき)		超過料金 (円/m ³)
		水量 (m ³)	料金 (円)	
家庭用		10	200	25
官公署・学校・病院用		20	400	25
営業用		10	200	30
湯屋・プール用		100	1,400	20
工業用		100	1,700	25
臨時用		-	-	50

量水器使用料	
口径 (mm以下)	料金 (円)
16	30
25	60
50	240
100	600
150	1,200
151以上	1,500

⑧ 昭和49年11月1日改正

用途	区分	基本料金(1か月につき)		超過料金(1m ³ につき)	
		水量 (m ³)	料金 (円)	水量 (m ³)	料金 (円)
家庭用		10	300	11~20	40
				21以上	55
官公署・学校・病院用		20	600	21以上	55
営業用		10	300	11~20	50
				21以上	60
湯屋・プール用		100	2,000	101以上	40
工業用		100	3,000	101以上	55
臨時用		-	-	-	100

量水器使用料	
口径 (mm以下)	料金 (円)
16	60
25	120
50	600
100	1,500
150	3,500
151以上	4,500

⑨ 昭和55年4月1日改正

用途 \ 区分	基本料金(1か月につき)		超過料金(1m ³ につき)	
	水量(m ³)	料金(円)	水量(m ³)	料金(円)
家庭用	10	400	11~20	55
			21以上	80
官公署・学校・病院用	20	900	21以上	85
営業用	10	450	11~20	75
			21以上	85
湯屋・プール用	100	2,000	101以上	60
工業用	100	4,500	101以上	85
臨時用	-	-	-	150

量水器使用料	
口径	料金
(mm以下)	(円)
16	60
25	120
50	600
100	1,500
150	3,500
151以上	4,500

⑩ 昭和56年4月1日改正

口径又は用途 \ 区分	基本料金(1か月につき)		従量料金(1m ³ につき)	
	水量(m ³)	料金(円)	水量(m ³)	料金(円)
13mm	-	300	1~10	30
20mm	-	400	11~20	70
25mm	-	400	21~30	90
40mm	-	2,000	31~50	100
50mm	-	3,000	51~100	115
75mm	-	6,500	101以上	120
100mm	-	12,000	-	-
150mm	-	27,000	-	-
200mm	-	49,000	-	-
300mm	-	110,000	-	-
公衆浴場用	100	2,500	101以上	60
臨時用	10	3,000	11以上	200

⑪ 平成2年4月1日改正

量水器の 口径又は用途	基本料金（1か月につき）		従量料金（1 m ³ につき）	
	水 量（m ³ ）	料 金（円）	水 量（m ³ ）	料 金（円）
13 mm	-	400	1~10	40
20 mm	-	500	11~20	80
25 mm	-	600	21~30	110
40 mm	-	2,600	31~50	120
50 mm	-	4,000	51~100	140
75 mm	-	8,500	101以上	160
100 mm	-	16,000	-	-
150 mm	-	35,000	-	-
200 mm	-	64,000	-	-
300 mm	-	143,000	-	-
公衆浴場用	100	3,000	101以上	80
臨時用	10	4,000	11以上	300

⑫ 平成6年4月1日改正

量水器の 口径又は用途	基本料金（1か月につき）		従量料金（1 m ³ につき）	
	水 量（m ³ ）	料 金（円）	水 量（m ³ ）	料 金（円）
13 mm	-	500	1~10	50
20 mm	-	700	11~20	90
25 mm	-	900	21~30	120
40 mm	-	4,300	31~50	140
50 mm	-	7,200	51~100	160
75 mm	-	15,300	101以上	180
100 mm	-	28,800	-	-
150 mm	-	63,000	-	-
200 mm	-	115,000	-	-
300 mm	-	257,000	-	-
公衆浴場用	100	3,000	101以上	90
臨時用	100	4,000	11以上	360

⑬ 平成10年4月1日改正

量水器の 口径又は用途	区分	基本料金(1か月につき)		従量料金(1 m ³ につき)	
		水 量 (m ³)	料 金 (円)	水 量 (m ³)	料 金 (円)
	13 mm	-	550	1~10	60
	20 mm	-	900	11~20	110
	25 mm	-	1,100	21~30	150
	40 mm	-	5,200	31~50	170
	50 mm	-	9,500	51~100	190
	75 mm	-	18,900	101以上	205
	100 mm	-	37,000	-	-
	150 mm	-	72,000	-	-
	200 mm	-	135,000	-	-
	300 mm	-	312,000	-	-
公衆浴場用		100	4,000	101以上	110
臨時用		10	4,800	11以上	430

⑭ 平成30年4月1日改正

量水器の 口径又は用途	区分	基本料金(1か月につき)		従量料金(1 m ³ につき)	
		水 量 (m ³)	料 金 (円)	水 量 (m ³)	料 金 (円)
	13 mm	-	850	1~5	10
	20 mm	-	1,250	6~10	65
	25 mm	-	1,850	11~20	120
	40 mm	-	7,350	21~30	165
	50 mm	-	13,450	31~50	185
	75 mm	-	26,700	51~100	210
	100 mm	-	52,000	101以上	225
	150 mm	-	98,500	-	-
	200 mm	-	173,500	-	-
	300 mm	-	388,500	-	-
公衆浴場用		100	4,500	101以上	125
臨時用		10	5,400	11以上	485

(20) 口径別分担金の変遷

(単位：円)

口径 \ 年度 分担金	昭和45年度 制定	昭和48年度 改定	平成2年度 改定	平成6年度 改定	平成10年度 改定
13 mm	20,000	25,000	40,000	64,000	89,000
20 mm	30,000	37,000	60,000	96,000	134,000
25 mm	50,000	62,000	100,000	160,000	224,000
40 mm	150,000	190,000	300,000	540,000	810,000
50 mm	300,000	380,000	600,000	1,040,000	1,560,000
75 mm	600,000	750,000	1,200,000	2,160,000	3,240,000
100 mm	1,200,000	1,500,000	2,400,000	4,300,000	6,450,000
150 mm	その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定	6,000,000	10,700,000	16,050,000
200 mm			その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定
300 mm			その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定

※消費税転嫁は平成元年度から

(21) 用途別の使用水量

年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	使用水量 (m ³)	構成比 (%)	使用水量 (m ³)	構成比 (%)	使用水量 (m ³)	構成比 (%)
家庭用	18,803,438	85.17	19,430,728	86.64	19,103,853	86.20
官公署・学校用	649,938	2.94	544,574	2.43	581,245	2.62
営業用	2,046,404	9.27	1,860,714	8.30	1,813,662	8.18
公衆浴場用	1,347	0.01	1,402	0.01	0	0.00
工業用	535,474	2.42	583,168	2.60	646,310	2.92
プール用	41,456	0.19	4,998	0.02	16,769	0.08
臨時用	199	0.00	316	0.00	499	0.00
計	22,078,256	100.00	22,425,900	100.00	22,162,338	100.00

(22) 用途別の給水収益

年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	給水収益 (円)	構成比 (%)	給水収益 (円)	構成比 (%)	給水収益 (円)	構成比 (%)
家庭用	3,203,609,323	79.31	3,340,739,234	81.13	3,272,938,815	80.44
官公署・学校用	187,626,293	4.65	164,249,470	3.99	172,912,215	4.25
営業用	486,212,139	12.04	447,860,041	10.87	438,083,486	10.77
公衆浴場用	78,692	0.00	106,599	0.00	0	0.00
工業用	148,192,024	3.67	161,560,816	3.92	177,431,727	4.36
プール用	13,280,226	0.33	3,700,107	0.09	7,164,891	0.17
臨時用	116,471	0.00	185,520	0.00	327,222	0.01
計	4,039,115,168	100.00	4,118,401,787	100.00	4,068,858,356	100.00

4 財 務

(1) 企業債の概要

令和4年3月31日現在

借 入 先	発行総額 (円)	構成比 (%)	未償還残高 (円)	構成比 (%)
財 務 省	11,771,100,000	43.70	3,595,624,553	25.90
地方公共団体金融機構	15,165,300,000	56.30	10,287,407,699	74.10
合 計	26,936,400,000	100.00	13,883,032,252	100.00

(2) 比較損益計算書

科 目		令和元年度	
		金 額 (円)	構成比 (%)
収 益	営 業 収 益	3,742,115,661	85.27
	給 水 収 益	3,716,526,036	84.69
	受 託 工 事 収 益	15,255,267	0.35
	そ の 他 営 業 収 益	8,046,898	0.18
	他 会 計 負 担 金	2,287,460	0.05
	営 業 外 収 益	635,742,984	14.49
	受 取 利 息 及 び 配 当 金	2,768,448	0.06
	他 会 計 補 助 金	1,869,008	0.04
	雑 収 益	96,307,215	2.20
	長 期 前 受 金 戻 入	534,798,313	12.19
特 別 利 益	10,570,423	0.24	
固 定 資 産 売 却 益	10,569,798	0.24	
過 年 度 損 益 修 正 益	625	0.00	
合 計	4,388,429,068	100.00	
費 用	営 業 費 用	3,321,372,978	92.58
	原 水 及 び 浄 水 費	705,524,149	19.67
	配 水 費	69,059,779	1.92
	給 水 費	93,094,872	2.59
	受 託 工 事 費	11,180,762	0.31
	業 務 費	191,536,987	5.34
	総 係 費	534,222,707	14.89
	減 価 償 却 費	1,654,137,784	46.11
	資 産 減 耗 費	62,615,938	1.75
	営 業 外 費 用	265,522,599	7.40
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	240,420,983	6.70
	雑 支 出	25,101,616	0.70
	特 別 損 失	774,716	0.02
	過 年 度 損 益 修 正 損	774,716	0.02
合 計	3,587,670,293	100.00	
当 年 度 純 利 益	800,758,775	-	

令和2年度		令和3年度	
金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
3,783,556,725	85.38	3,738,275,319	85.53
3,744,002,404	84.49	3,698,962,263	84.63
28,856,132	0.65	27,908,524	0.64
8,309,150	0.19	9,454,560	0.22
2,389,039	0.05	1,949,972	0.04
647,540,343	14.62	632,646,476	14.47
2,436,317	0.06	991,718	0.02
14,923,413	0.34	1,545,689	0.04
97,831,661	2.21	95,856,436	2.19
532,348,952	12.01	534,252,633	12.22
84,314	0.00	43,001	0.00
84,314	0.00	0	0.00
0	0.00	43,001	0.00
4,431,181,382	100.00	4,370,964,796	100.00
3,389,232,676	93.39	3,337,840,630	93.92
697,442,148	19.22	704,673,961	19.83
71,089,945	1.96	67,020,212	1.89
83,972,782	2.31	137,655,374	3.87
22,801,388	0.63	20,966,810	0.59
201,516,819	5.55	203,180,329	5.72
515,411,936	14.20	487,966,611	13.73
1,674,058,730	46.13	1,682,122,746	47.33
122,938,928	3.39	34,254,587	0.96
237,577,945	6.55	214,221,033	6.03
214,193,926	5.90	189,556,137	5.34
23,384,019	0.65	24,664,896	0.69
2,182,885	0.06	1,691,262	0.05
2,182,885	0.06	1,691,262	0.05
3,628,993,506	100.00	3,553,752,925	100.00
802,187,876	-	817,211,871	-

(3) 比較貸借対照表

科 目		令和元年度	
		金 額 (円)	構成比 (%)
資 産 の 部	固 定 資 産	44,009,093,941	91.21
	有 形 固 定 資 産	44,007,434,941	91.21
	土 地	1,078,047,279	2.24
	建 物	1,582,599,846	3.28
	構 築 物	37,873,748,409	78.49
	機 械 及 び 装 置	2,052,122,779	4.25
	車 両 運 搬 具	19,310,025	0.04
	工 具 器 具 及 び 備 品	24,104,267	0.05
	建 設 仮 勘 定	1,377,502,336	2.86
	無 形 固 定 資 産	1,659,000	0.00
	電 話 加 入 権	1,659,000	0.00
	流 動 資 産	4,241,921,493	8.79
	現 金 預 金	3,568,846,068	7.40
	未 収 金	613,999,713	1.27
	貯 蔵 品	10,675,712	0.02
前 払 金	48,400,000	0.10	
資 産 合 計	48,251,015,434	100.00	

令和2年度		令和3年度	
金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
44,838,679,163	91.63	44,748,575,666	90.95
44,837,020,163	91.63	44,746,916,666	90.95
1,077,829,174	2.20	1,077,115,300	2.19
1,533,789,054	3.13	1,485,354,901	3.02
37,579,945,712	76.80	37,541,915,829	76.30
1,953,159,063	3.99	1,766,191,097	3.59
17,158,459	0.04	12,993,703	0.03
33,935,699	0.07	28,362,834	0.06
2,641,203,002	5.40	2,834,983,002	5.76
1,659,000	0.00	1,659,000	0.00
1,659,000	0.00	1,659,000	0.00
4,095,714,789	8.37	4,448,927,127	9.05
3,096,317,112	6.33	3,898,640,842	7.92
889,686,475	1.82	416,684,413	0.85
12,211,202	0.02	12,701,872	0.03
97,500,000	0.20	120,900,000	0.25
48,934,393,952	100.00	49,197,502,793	100.00

科 目		令和元年度	
		金 額 (円)	構成比 (%)
負 債 の 部	固 定 負 債	14,404,648,159	29.85
	企 業 債	13,784,387,159	28.57
	建 設 改 良 等 企 業 債	13,784,387,159	28.57
	引 当 金	620,261,000	1.28
	退 職 給 付 引 当 金	620,261,000	1.28
	流 動 負 債	1,743,625,091	3.62
	企 業 債	1,041,801,231	2.16
	建 設 改 良 等 企 業 債	1,041,801,231	2.16
	未 払 金	404,577,538	0.84
	前 受 金	2,076,589	0.00
	引 当 金	50,414,000	0.11
	賞 与 引 当 金	42,345,000	0.09
	法 定 福 利 費 引 当 金	8,069,000	0.02
	そ の 他 流 動 負 債	244,755,733	0.51
	繰 延 収 益	12,563,239,076	26.04
長 期 前 受 金	24,307,809,596	-	
長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 11,744,570,520	-	
負 債 合 計	28,711,512,326	59.51	
資 本 の 部	資 本 金	18,129,847,172	37.57
	剰 余 金	1,409,655,936	2.92
	資 本 剰 余 金	12,920,675	0.02
	受 贈 財 産 評 価 額	9,116,144	0.02
	工 事 負 担 金	3,066,634	0.00
	国 県 支 出 金	689,200	0.00
	他 会 計 支 出 金	48,697	0.00
	利 益 剰 余 金	1,396,735,261	2.90
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,396,735,261	2.90
	資 本 合 計	19,539,503,108	40.49
負 債 資 本 合 計	48,251,015,434	100.00	

令和2年度		令和3年度	
金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
14,100,030,252	28.81	13,415,953,782	27.27
13,495,432,252	27.58	12,827,480,782	26.07
13,495,432,252	27.58	12,827,480,782	26.07
604,598,000	1.23	588,473,000	1.20
604,598,000	1.23	588,473,000	1.20
1,707,820,691	3.49	1,849,856,599	3.76
1,073,854,907	2.19	1,055,551,470	2.14
1,073,854,907	2.19	1,055,551,470	2.14
316,846,815	0.65	476,119,942	0.97
1,860,115	0.00	2,799,077	0.01
49,746,000	0.11	49,303,000	0.10
41,746,000	0.09	41,381,000	0.08
8,000,000	0.02	7,922,000	0.02
265,512,854	0.54	266,083,110	0.54
12,431,852,025	25.41	12,419,916,610	25.25
24,667,868,763	-	25,126,389,539	-
△ 12,236,016,738	-	△ 12,706,472,929	-
28,239,702,968	57.71	27,685,726,991	56.28
19,078,823,658	38.99	19,879,582,433	40.40
1,615,867,326	3.30	1,632,193,369	3.32
12,920,675	0.03	13,220,245	0.03
9,116,144	0.02	9,415,714	0.02
3,066,634	0.01	3,066,634	0.01
689,200	0.00	689,200	0.00
48,697	0.00	48,697	0.00
1,602,946,651	3.27	1,618,973,124	3.29
1,602,946,651	3.27	1,618,973,124	3.29
20,694,690,984	42.29	21,511,775,802	43.72
48,934,393,952	100.00	49,197,502,793	100.00

5 経営分析

(1) 配水量分析表

区 分		配 水 量 (m ³)	説 明	
配 水 量	有 効 水 量	料 金 水 量	22,162,338	料金徴収の基礎となった水量
		そ の 他	0	他会計から維持管理費として収入のある水量
		計	22,162,338	
	無 効 水 量	メーター不感水量	886,494	有効に使用された水量のうち、メーター不感のため料金徴収の対象とならない水量
		局内事業用水量	350,302	管洗浄作業及び漏水防止作業等水道施設に係る局内事業に使用した水量
		そ の 他	2,781	料金及びその他の収入が全くない水量 ・ 消防用水量
		計	1,239,577	
	計		23,401,915	
	無 効 水 量	調定減額水量	32,762	濁り水や宅内漏水等のため料金徴収の際の調定により減額の対象となった水量
		そ の 他	588,573	・ 配水本管支管からの漏水量 ・ メーター上流側給水管からの漏水量 ・ 他に起因する水道施設の損害等により無効となった水量及び不明水量
計		621,335		
総 配 水 量		24,023,250		

(2) 施設の効率性

		算 式	平成30年度	令和元年度	令和2年度
有 収 率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	91.98	91.59	91.99
施 設 利 用 率	%	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	58.74	57.83	59.34
負 荷 率	%	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	90.26	92.31	91.84
最 大 稼 働 率	%	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	65.08	62.65	64.61
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管総延長}}$	18.05	17.77	17.97

同規模全国 平均2年度	令和3年度	備 考
90.09	$\frac{22,162,338}{24,023,250} \times 100 = 92.25$	総配水量のうち料金収入となった水量の割合。数値は高いほど良い。
63.12	$\frac{65,817}{112,552} \times 100 = 58.48$	施設の利用状況や適正規模を判断する指標の一つ。 ※休止施設を除く。
88.16	$\frac{65,817}{69,912} \times 100 = 94.14$	施設が年間を通じて有効に使用されているか判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
71.60	$\frac{69,912}{112,552} \times 100 = 62.12$	100%を超える時は配水能力が最大配水量に不足し、100%を大きく下回る場合は遊休施設を有している。 ※休止施設を除く。
18.89	$\frac{24,023,250}{1,348,573} = 17.81$	配水管が効率的に使用されているかを判断する指標。数値は高いほど良いが、人口密度による影響も考えられる。

(3) 経営の効率性

		算 式	平成30年度	令和元年度	令和2年度
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{総費用}-\text{受託工事費}-\text{材料}\cdot\text{不用品売却原価}}{\text{年間総有収水量}}$ -特別損失-長期前受金戻入	144.38	137.73	136.97
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	166.13	168.33	166.95
職員一人当たり 給水人口	人	$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	3,699	3,760	3,303
職員一人当たり 有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	415,947	416,571	373,765
職員一人当たり 営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	69,266	70,319	62,578
職員一人当たり 有形固定資産	千円	$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{損益勘定職員数}+\text{資本勘定職員数}}$	595,889	619,823	567,557

※令和2年度から損益勘定職員数及び資本勘定職員数は会計年度任用職員数を含む。

同規模全国 平均2年度	令和3年度	備考
159.93	$\frac{3,553,752,925 - 20,966,810 - 0 - 1,691,262 - 534,252,633}{22,162,338} = 135.22$	有収水量1m ³ 当たり、どれだけの費用がかかっているかを表している。
165.94	$\frac{3,698,963,263}{22,162,338} = 166.90$	有収水量1m ³ 当たり、どれだけの収益を得ているかを表している。
3,292	$\frac{196,732}{56} = 3,513$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
351,591	$\frac{22,162,338}{56} = 395,756$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
61,008	$\frac{3,738,275 - 27,909}{56} = 66,257$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
463,396	$\frac{44,746,917}{56 + 18} = 604,688$	職員数が適正かどうかを判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。

		算 式	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総資本利益率	%	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \times 1/2} \times 100$	1.27	1.66	1.66
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	115.73	122.32	122.10
経常収支比率	%	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	115.79	122.05	122.18
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	106.99	112.59	111.53
利子負担率	%	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{建設改良の財源に充てるための企業債} \cdot \text{長期借入金} + \text{その他の企業債} \cdot \text{長期借入金} + \text{一時借入金} + \text{リース債務}} \times 100$	1.80	1.62	1.47
企業債元金償還金 対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業債元金償還金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	95.97	89.81	91.25
企業債元金償還金 対給水収益比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業債元金償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	28.24	27.05	27.83
企業債利息 対給水収益比率	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	7.12	6.47	5.72
職員給与費 対給水収益比率	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	12.60	12.68	12.63

※総資本＝資本＋負債

※令和2年度から職員給与費は会計年度任用職員分を含む。

同規模全国 平均2年度	令和3年度 (単位：千円)	備 考
1. 19	$\frac{818,860}{(48,934,394 + 49,197,503) \times 1/2} \times 100 = 1.67$	投下した資本に対する利益率を示す指標。数値が高いほど効率性、収益性が高い。
112. 61	$\frac{4,370,965}{3,553,753} \times 100 = 123.00$	全体的な経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は総収益で総費用を賄えていない。
112. 36	$\frac{4,370,922}{3,552,062} \times 100 = 123.05$	経常的な経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は経常的な赤字の状態にある。
102. 22	$\frac{3,738,275 - 27,909}{3,337,841 - 20,967} \times 100 = 111.86$	主要事業での経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は主要事業で赤字が発生している。
1. 52	$\frac{189,556 + 0}{13,883,032 + 0 + 0 + 0} \times 100 = 1.37$	負債に対する利子負担の比率を示す指標。数値は低いほど良い。
72. 85	$\frac{1,073,855}{1,682,123 - 534,253} \times 100 = 93.55$	内部留保資金である減価償却費で、企業債元金償還金が賄われているかを示す指標。数値は100%以下が望ましい。
21. 22	$\frac{1,073,855}{3,698,962} \times 100 = 29.03$	企業債元金償還金がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。
4. 49	$\frac{189,556}{3,698,962} \times 100 = 5.12$	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。
12. 50	$\frac{443,477}{3,698,962} \times 100 = 11.99$	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。

		算 式	平成30年度	令和元年度	令和2年度
自己資本回転率	回	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \times 1/2}$	0.12	0.12	0.12
固定資産回転率	回	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \times 1/2}$	0.09	0.09	0.08
流動資産回転率	回	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \times 1/2}$	0.93	0.87	0.90
未収金回転率	回	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \times 1/2}$	8.04	6.70	4.97
減価償却率	%	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産}+\text{無形固定資産}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却費}} \times 100$	3.78	3.83	3.91

※自己資本＝資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益

同規模全国 平均2年度	令和3年度 (単位：千円)	備考
0.13	$\frac{3,738,275 - 27,909}{(33,126,543 + 33,931,692) \times 1/2} = 0.11$	自己資本の活動状況を判断する指標。数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされている。
0.11	$\frac{3,738,275 - 27,909}{(44,838,679 + 44,748,576) \times 1/2} = 0.08$	固定資産の利用度を判断する指標。数値が高いほど固定資産が有効に稼働している。
0.75	$\frac{3,738,275 - 27,909}{(4,095,715 + 4,448,927) \times 1/2} = 0.87$	流動資産の利用度を判断する指標。数値が高いほど流動資産が有効に稼働している。
7.10	$\frac{3,738,275 - 27,909}{(893,260 + 420,049) \times 1/2} = 5.65$	未収金の回収速度を判断する指標。数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されている。なお、「期首未収金」と「期末未収金」は、貸倒引当金を控除する前の未収金残高を意味する。
4.17	$\frac{1,682,123}{44,746,917 + 1,659 - 1,077,115 - 2,834,983 + 1,682,123} \times 100 = 3.96$	減価償却費が適当か否か及び統一的な償却方法がとられているか否かを判断する指標。年度により極端に変動していれば検討を要する。

(4) 財政状態の健全性

		算 式	平成30年度	令和元年度	令和2年度
固定資産 構成比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	90.90	91.21	91.63
固定負債 構成比率	%	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	30.48	29.85	28.81
自己資本 構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	65.73	66.53	67.70
固定資産対 長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	94.49	94.63	94.94
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	138.30	137.09	135.36
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	239.93	243.28	239.82
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	203.27	239.89	233.40
現金比率	%	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	175.86	204.68	181.30

同規模全国 平均2年度	令和3年度 (単位：千円)	備考
87.57	$\frac{44,748,576}{44,748,576 + 4,448,927 + 0} \times 100 = 90.96$	総資産に占める固定資産の割合を示す指標。固定資産の増大は固定費の増加や資金の固定化をもたらすため、比率は低い方が望ましい。
25.64	$\frac{13,415,954}{49,197,503} \times 100 = 27.27$	総資本に占める長期負債の割合を示す指標。経営の長期的安全性を測る指標で、比率は低い方が望ましい。
70.30	$\frac{19,879,582 + 1,632,193 + 0 + 12,419,917}{49,197,503} \times 100 = 68.97$	総資本に占める自己資本の割合を示す指標。比率が高い方が経営の安全性は高い。
91.28	$\frac{44,748,576}{19,879,582 + 1,632,193 + 13,415,954 + 0 + 12,419,917} \times 100 = 94.51$	固定資産が自己資本と固定負債でどの程度賄われているかを示す指標。数値は100%以下であることが必要で、100%を超える場合は不良債務が発生している。
124.57	$\frac{44,748,576}{19,879,582 + 1,632,193 + 0 + 12,419,917} \times 100 = 131.88$	固定資産が自己資本でどの程度賄われているかを示す指標。比率が低い程良く、高いと借入金の資金調達を示し財政的不安定を意味する。
306.08	$\frac{4,448,927}{1,849,857} \times 100 = 240.50$	短期債務に対する支払い能力を示す指標。比率は100%以上必要である。
290.18	$\frac{3,898,641 + (420,049 - 3,364)}{1,849,857} \times 100 = 233.28$	短期債務に対する現金預金及び現金化されるものによる支払い能力を示す指標。比率は100%以上が適当である。
258.82	$\frac{3,898,641}{1,849,857} \times 100 = 210.75$	短期債務に対する即時的な支払い能力を示す指標。比率は100%以上が望ましい。

6 水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、経営の効率化及び事業経営の透明性の確保を目的に、平成17年1月に公益社団法人日本水道協会の規格として制定され、平成28年に改定が行われた。

ガイドラインによる分析は、水道事業を統一した基準で評価するために、地理的条件など、事業体の背景情報（CI：Context Information）を考慮するとともに、事業を客観的な数値で示し、様々な角度から分析するための手段である業務指標（PI：Performance Indicator）を基に行うこととしている。

業務指標を用いることで、他の水道事業体との対比や経年対比により、業務状況を定量的に把握することができ、また、お客様に分かりやすい情報を提供するとともに、今後のサービス向上に活かすことができる。

業務指標は全部で119項目あり、水道サービスの目標となる次の3つの柱の下に分類される。

- ・安全で良質な水（17項目）
水道水の安全性をより一層高め、良質な水道水を提供する。
- ・安定した水の供給（57項目）
いつでもどこでも安定的に水道水を供給する。
- ・健全な事業経営（45項目）
健全かつ安定的な事業経営を継続する。

鈴鹿市上下水道局では、背景情報9項目を踏まえた上で、令和元年度から令和3年度までの各年度の決算値に基づき、業務指標全119項目のうち、算出可能な113項目について試算を行った。

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式		
安全で 良質な水	運営管理	水質管理	A101	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数		
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値) × 100		
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	Σ (給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100		
			A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率	Σ (給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100		
			A105	重金属濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該重金属濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100		
			A106	無機物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100		
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100		
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100		
			A109	農薬濃度水質管理目標比	$\max \Sigma (X_{ij}/GV_j)$		
		施設管理	A201	原水水質監視度	原水水質監視項目数		
			A202	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積) × 100		
			A203	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量/配水池有効容量) × 100		
			A204	直結給水率	(直結給水件数/給水件数) × 100		
			A205	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数) × 100		
		事故災害 対策	A301	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数		
			A302	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量) × 100		
		施設整備	施設更新	A401	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/給水件数) × 100	
		安定した 水の供給	運営管理	施設管理	B101	自己保有水源率	(自己保有水源水量/全水源水量) × 100
					B102	取水量1m ³ 当たり 水源保全投資額	水源保全に投資した費用/年間取水量
B103	地下水率				(地下水揚水量/年間取水量) × 100		
B104	施設利用率				(一日平均配水量/施設能力) × 100		
B105	最大稼働率				(一日最大配水量/施設能力) × 100		
B106	負荷率				(一日平均配水量/一日最大配水量) × 100		

単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
mg/L	0.28	0.28	0.28	
%	20.0	20.0	20.0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	12.3	12.7	13.3	
%	0.0	0.0	0.0	
%	16.8	16.6	16.1	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.0	0.0	0.0	
-	0.000	0.000	0.000	
項目	71	69	69	
箇所/100km ²	14.2	14.2	14.2	
%	59.6	61.1	64.9	
%	92.4	92.4	92.3	
%	100.0	100.0	100.0	
件	0	0	0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	83.5	83.5	83.3	
円/m ³	0.0	0.0	0.0	
%	99.3	99.3	99.6	
%	57.8	59.3	58.5	休止施設を除く。
%	62.6	64.6	62.1	休止施設を除く。
%	92.3	91.8	94.1	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安定した水の供給	運営管理	施設管理	B107	配水管延長密度	配水管延長/現在給水面積
			B110	漏水率	(年間漏水量/年間配水量) × 100
			B111	有効率	(年間有効水量/年間配水量) × 100
			B112	有収率	(年間有収水量/年間配水量) × 100
			B113	配水池貯留能力	配水池有効容量/一日平均配水量
			B114	給水人口一人当たり配水量	(一日平均配水量/現在給水人口) × 1,000
			B115	給水制限日数	年間給水制限日数
			B116	給水普及率	(現在給水人口/給水区域内人口) × 100
			B117	設備点検実施率	(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数) × 100
		事故災害対策	B201	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数
			B202	事故時断水人口率	(事故時断水人口/現在給水人口) × 100
			B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1,000/現在給水人口
			B204	管路の事故割合	管路の事故件数/ (管路延長/100)
			B205	基幹管路の事故割合	基幹管路の事故件数/ (基幹管路延長/100)
			B206	鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数/ (鉄製管路延長/100)
			B207	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数/ (非鉄製管路延長/100)
			B208	給水管の事故割合	給水管の事故件数/ (給水管数/1,000)
			B210	災害対策訓練実施回数	年間の災害対策訓練実施回数
			B211	消火栓設置密度	消火栓数/配水管延長
			環境対策	B301	配水量1m ³ 当たり電力消費量
B302	配水量1m ³ 当たり消費エネルギー	エネルギー消費量/年間配水量			
B303	配水量1m ³ 当たり二酸化炭素(CO ₂)排出量	[二酸化炭素(CO ₂)排出量/年間配水量] × 1,000,000			
環境対策	B304	再生可能エネルギー利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力使用量) × 100		

単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
km/km ²	7.7	7.7	7.7	
%	4.5	3.7	2.5	
%	100.0	100.0	100.0	
%	91.6	92.0	92.3	
日	0.85	0.86	0.85	
L/日・人	329.7	337.1	334.6	
日	0	0	0	
%	99.9	99.9	99.9	
%	11.2	11.8	11.6	
件/10年・箇所	0.00	0.00	0.00	
%	32.8	36.3	36.4	
L/人	141.6	146.8	142.7	
件/100km	1.5	1.1	1.1	
件/100km	0.0	1.1	0.0	
件/100km	1.5	0.0	0.7	
件/100km	1.5	3.3	2.0	
件/1,000件	2.1	1.8	1.7	
回/年	1	2	2	
基/km	2.0	2.0	2.0	
kWh/m ³	0.53	0.52	0.51	
MJ/m ³	1.9	1.86	1.84	
g・CO ₂ /m ³	256.6	250.8	193.8	
%	0.082	0.083	0.192	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安定した水の供給	運営管理	環境対策	B305	浄水発生土の有効利用率	$(\text{有効利用土量}/\text{浄水発生土量}) \times 100$
			B306	建設副産物のリサイクル率	$(\text{リサイクルされた建設副産物量}/\text{建設副産物発生量}) \times 100$
	施設整備	施設管理	B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	$[(\text{ダクタイル鋳鉄管延長} + \text{鋼管延長})/\text{管路延長}] \times 100$
			B402	管路の新設率	$(\text{新設管路延長}/\text{管路延長}) \times 100$
		施設更新	B501	法定耐用年数超過浄水施設率	$(\text{法定耐用年数を超過している浄水施設能力}/\text{全浄水施設能力}) \times 100$
			B502	法定耐用年数超過設備率	$(\text{法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備などの合計数}/\text{機械・電気・計装設備などの合計数}) \times 100$
			B503	法定耐用年数超過管路率	$(\text{法定耐用年数を超過している管路延長}/\text{管路延長}) \times 100$
			B504	管路の更新率	$(\text{更新された管路延長}/\text{前年度末における管路延長}) \times 100$
			B505	管路の更生率	$(\text{更生された管路延長}/\text{前年度末における管路延長}) \times 100$
		事故災害対策	B601	系統間の原水融通率	$(\text{原水融通能力}/\text{全浄水施設能力}) \times 100$
			B602	浄水施設の耐震化率	$(\text{耐震対策の施された浄水施設能力}/\text{全浄水施設能力}) \times 100$
			B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	$[(\text{沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力} + \text{ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力})/\text{全浄水施設能力}] \times 100$
	B603		ポンプ所の耐震化率	$(\text{耐震対策の施されたポンプ所能力}/\text{耐震化対象ポンプ所能力}) \times 100$	
	B604		配水池の耐震化率	$(\text{耐震対策の施された配水池有効容量}/\text{配水池等有効容量}) \times 100$	
	B605		管路の耐震管率	$(\text{耐震管延長}/\text{管路延長}) \times 100$	
	B606		基幹管路の耐震管率	$(\text{基幹管路のうち耐震管延長}/\text{基幹管路延長}) \times 100$	
	B606-2		基幹管路の耐震適合率	$(\text{基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長}/\text{基幹管路延長}) \times 100$	
	B607		重要給水施設配水管路の耐震管率	$(\text{重要給水施設配水管路のうち耐震管延長}/\text{重要給水施設配水管路延長}) \times 100$	
	B607-2		重要給水施設配水管路の耐震適合率	$(\text{重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長}/\text{重要給水施設配水管路延長}) \times 100$	
	B608		停電時配水量確保率	$(\text{全施設停電時に確保できる配水能力}/\text{一日平均配水量}) \times 100$	
B610	燃料備蓄日数		平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量		
B611	応急給水施設密度		応急給水施設数/(現在給水面積/100)		
B612	給水車保有度	給水車数/(現在給水人口/1,000)			

単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
%	0.0	0.0	0.0	
%	100.0	100.0	100.0	
%	66.1	65.9	65.9	
%	0.20	0.00	0.14	
%	0.0	0.0	0.0	
%	16.7	17.2	19.5	
%	15.2	16.6	16.4	
%	0.52	0.51	0.47	
%	0.092	0.004	0.005	
%	0.0	0.0	0.0	
%	77.9	79.0	79.0	休止施設を除く。
%	75.0	75.4	75.4	休止施設を除く。
%	70.4	70.4	70.4	
%	60.4	60.4	60.4	
%	13.9	14.3	14.8	
%	42.7	44.3	45.1	
%	42.7	44.3	45.1	
%	19.7	19.7	22.7	
%	19.7	19.7	22.7	
%	67.9	66.9	67.9	
日	0.4	0.4	0.4	
箇所/100km ²	6.5	6.5	6.5	
台/1,000人	0.010	0.010	0.010	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
安定した水の供給	施設整備	事故災害対策	B613	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量 / (給水人口 / 1,000)
健全な事業経営	財務	健全経営	C101	営業収支比率	$[(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / (\text{営業費用} - \text{受託工事費})] \times 100$
			C102	経常収支比率	$[(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用})] \times 100$
			C103	総収支比率	(総収益 / 総費用) × 100
			C104	累積欠損金比率	$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益})] \times 100$
			C105	繰入金比率(収益的収入分)	(損益勘定繰入金 / 収益的収入) × 100
			C106	繰入金比率(資本的収入分)	(資本勘定繰入金 / 資本的収入計) × 100
			C107	職員一人当たり給水収益	給水収益 / 損益勘定所属職員数
			C108	給水収益に対する職員給与費の割合	(職員給与費 / 給水収益) × 100
			C109	給水収益に対する企業債利息の割合	(企業債利息 / 給水収益) × 100
			C110	給水収益に対する減価償却費の割合	(減価償却費 / 給水収益) × 100
			C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	(建設改良のための企業債償還元金 / 給水収益) × 100
			C112	給水収益に対する企業債残高の割合	(企業債残高 / 給水収益) × 100
			C113	料金回収率	(供給単価 / 給水原価) × 100
			C114	供給単価	給水収益 / 年間総有収水量
			C115	給水原価	$[\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費} + \text{長期前受金戻入})] / \text{年間有収水量}$
			C116	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	1か月10m ³ 当たり家庭用料金 (口径13mm)
			C117	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	1か月20m ³ 当たり家庭用料金 (口径13mm)
			C118	流動比率	(流動資産 / 流動負債) × 100
			C119	自己資本構成比率	$[(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}) / \text{負債} \cdot \text{資本合計}] \times 100$
			C120	固定比率	$[\text{固定資産} / (\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益})] \times 100$
C121	企業債償還元金対減価償却費比率	$[\text{建設改良のための企業債償還元金} / (\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入})] \times 100$			
C122	固定資産回転率	$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / [(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2]$			

単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
m ³ /1,000人	0.040	0.040	0.041	
%	112.6	111.5	111.9	
%	122.1	122.2	123.1	
%	122.3	122.1	123.0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.1	0.4	0.1	
%	18.1	25.0	2.5	
千円/人	70,123	62,400	66,053	令和2年度から損益勘定職員数は、会計年度任用職員数を含む。
%	11.2	12.1	11.4	
%	6.5	5.7	5.1	
%	44.5	44.7	45.5	
%	27.1	27.8	29.0	
%	398.9	389.1	375.3	
%	122.2	121.9	123.4	
円/m ³	168.3	166.9	166.9	
円/m ³	137.7	137.0	135.2	
円	1,347	1,347	1,347	
円	2,667	2,667	2,667	
%	243.3	239.8	240.5	
%	66.5	67.7	69.0	
%	137.1	135.4	131.9	
%	89.8	91.2	93.6	
回	0.09	0.08	0.08	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
健全な 事業経営	財務	健全経営	C123	固定資産使用効率	年間配水量 / (有形固定資産 / 10,000)
			C124	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数
			C125	料金請求誤り割合	誤料金請求件数 / (料金請求件数 / 1,000)
			C126	料金収納率	(料金納入額 / 調定額) × 100
			C127	給水停止割合	給水停止件数 / (給水件数 / 1,000)
	組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数
			C202	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数
			C203	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数
			C204	技術職員率	(技術職員数 / 全職員数) × 100
			C205	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数 / 全職員数
			C206	国際協力派遣者数	Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)
			C207	国際協力受入者数	Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)
		業務委託	C301	検針委託率	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100
			C302	浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100
		お客さまとの コミュニケーション	情報提供	C401	広報誌による情報の提供度
	C402			インターネットによる情報の提供度	ウェブページへの掲載回数
	C403			水道施設見学者割合	見学者数 / (現在給水人口 / 1,000)
	意見収集		C501	モニタ割合	モニタ人数 / (現在給水人口 / 1,000)
			C504	水道サービスに対する苦情対応割合	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)
			C505	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)
			C506	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)

単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
m ³ /万円	5.5	5.4	5.4	
m ³ /人	417,000	374,000	396,000	令和2年度から損益勘定職員数は、会計年度任用職員数を含む。
件/1,000件	0.02	0.02	0.02	
%	92.1	92.5	92.6	
件/1,000件	8.2	6.9	7.0	
件/人	1.34	1.44	1.39	
時間/人	5.5	0.2	1.8	
時間/人	5.1	2.4	1.9	
%	54.4	55.7	55.4	
年/人	8.0	8.0	7.8	
人・日	0	0	0	
人・日	0	0	0	
%	100.0	100.0	100.0	
%	0.0	0.0	0.0	
部/件	2.7	2.7	1.8	
回	8	13	13	
人/1,000人	0.3	0.0	0.0	
人/1,000人	0.0	0.0	0.0	
件/1,000件	0.0	0.0	0.0	
件/1,000件	0.35	0.35	0.38	
件/1,000件	0.93	1.16	0.05	

分類	区分	番号	業務指標	算式
主要背景 情報	水道事業体の プロフィール	C11	給水人口規模	現在給水人口
		C12	全職員数	全職員数
	システムの プロフィール	C13	水源種別	-
		C14	浄水受水率	浄水受水量/年間配水量×100
		C15	給水人口1万人当たりの浄水場数	浄水場数/(現在給水人口/10,000)
		C16	給水人口1万人当たりの施設数	(浄水場数+送・配水施設)/(現在給水人口/10,000)
	地域条件の プロフィール	C17	有収水量密度	有収水量/計画給水区域面積
		C18	水道メーター密度	水道メーター数/配水管延長
		C19	単位管延長	導送配水管延長/現在給水人口

単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
人	199,289	198,166	196,732	
人	79	79	74	
-	「深井戸」 「浄水受水」 「表流水(自流)」			
%	13.9	13.9	14.1	
箇所/10,000人	0.50	0.50	0.36	
箇所/10,000人	1.25	1.26	1.12	
1,000m ³ /ha	1.31	1.33	1.31	
個/km	70.9	71.5	72.0	
m/人	6.78	6.79	6.85	